

## サーバーサービス活用ガイド

品番 MKN704・MKN704 □□□

品番 MKN705・MKN705 □□□



AiSEG2で提供しているサービスについて	4
サービスを登録する	5
登録上のご注意	5
登録方法	6

<b>Google</b> Googleアシスタントと連携させる	14
使用上のご注意	14
連携方法	16
機器のデバイス名を設定するには	19
<b>Google</b> スマートスピーカーで機器を操作する	22
機器ごとの会話例	22
音声シーン制御の会話例	33

<b>LINE</b> LINE CLOVAと連携させる	34
使用上のご注意	34
連携方法	36
<b>LINE</b> スマートスピーカーで機器を操作する	41
機器ごとの会話例	41
音声シーン制御の会話例	51
<b>LINE</b> 「LINE」アプリで機器を操作する	52

サーバーサービスのみを登録する	54
サーバーサービス登録情報を変更する	59
地域設定を変更するには(引越しなどの場合)	59
確認コードを更新するには	60
サーバーサービス登録を削除するには	61

サーバーサービス登録状況を確認する	64
サーバーサービスご利用規約を確認する	65
スマートHEMSサービス登録情報を変更する	66
連携コードを発行するには	66
登録内容を変更するには	67
• ニックネームを変更する場合	68
• スマートフォンの登録を削除する場合	68
スマートHEMSサービスを退会するには	69
AiSEG2でスマートスピーカー連携を登録する	71
スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する	74
最新のPanasonic ID同意事項を確認するには	74
登録内容を確認・変更するには	74
• 最新の利用規約を確認する場合	75
• 発話例を確認する場合	76
• 利用機器を追加・変更する場合	76
• アカウントを確認・変更する場合	78
登録済みのIDを確認・変更するには	79
スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する	80
データ提供サービスを利用する	94
データ提供コードを確認するには	95
データ提供コードを抹消(データ提供を停止)するには	96
AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)	97
データをバックアップする(現在のAiSEG2での操作)	98
データをリストアする(新しいAiSEG2での操作)	100

# AiSEG2で提供しているサービスについて

AiSEG2では次の3つのサービスを提供しています。



- 各サービスはインターネット回線に接続している場合のみ登録できます。
- 各サービスは無料です。
- サーバーとのパケット通信費用、アプリのダウンロード通信料はお客様のご負担となります。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」はタブレットでは使用できません。

## サーバーサービス

インターネット回線に接続されている場合は、サーバーとの連携に関する登録設定を行うことができます。サーバーサービス(無料)に登録すると以下のことができます。

- 各電力会社の料金プランをダウンロードすることができます。
- AiSEG2の各種設定および計測データをご登録時点およびその翌日から毎日1回、当社のサーバーに自動的にバックアップしておくことができます。
- サーバーから取得する天気予報を表示し、気象警報発令をお知らせしたり、天気予報情報に連動した機能を利用することができます。

## スマートHEMSサービス

スマートフォンから専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使って、電気の使いすぎや子どもの帰宅のお知らせを受けたり、外出先からエアコンなどの連携機器を操作できます。また、ご家庭の使用電力量や太陽光発電量などを確認できます。

- サーバーサービスの登録が必要です。
- サーバーサービス、スマートHEMSサービス、スマートスピーカー連携サービスの登録は、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で一度に簡単に行えます。  
(参照▶5～13ページ)
- 対応しているスマートフォンは以下のとおりです。(2021年9月現在)  
(Android端末) Android6.0～11 (iPhone) iOS13～14

## スマートスピーカー連携サービス

スマートスピーカーと連携して、音声で照明やエアコンなどを操作できます。また、「LINE」アプリで機器を操作することもできます。

- サーバーサービスの登録が必要です。
- 使用できるスマートスピーカーの種類や操作方法、注意事項などについては当社ホームページをご確認ください。  
<https://www2.panasonic.biz/ls/densetsu/aiseg/>
- スマートスピーカー連携サービスは、宅内でのご利用を前提にしています。操作後は、正しく動作したことを確認してください。
- スマートスピーカー連携サービスは、日本語のみに対応しています。

# サービスを登録する


専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使って、「サーバーサービス」、「スマートHEMSサービス」と「スマートスピーカー連携サービス」をスマートフォンで登録します。

## 登録上のご注意

- AiSEG2のファームウェアを最新バージョンに更新してください。(バージョン確認・更新について[参照](#)▶取扱説明書(詳細版)303～305ページ)
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を登録する場合は「gg.jp.panasonic.com」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- AiSEG2 1台につき、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で利用できるPanasonic IDは4つまでです。また、Panasonic ID 1つにつき、登録できるスマートフォンは2台までです。
- AiSEG2 1台につき、スマートスピーカー連携サービスで利用できるPanasonic IDは4つまでです。ただし1つのPanasonic IDにスマートスピーカーは何台でも使用可能なため、Panasonic IDは1つでお使いいただくことをお勧めします。(スマートスピーカーの数に制限はありません。)また、Panasonic ID 1つにつき、登録できるアカウントは各社1つまでです。
- 音声シーン制御を行う([参照](#)▶80ページ)と、Panasonic IDでお使いのメールアドレスへ音声シーン実行時の各機器の状態をメール送信します。「anshin-home.jp」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- メール通知は、スマートスピーカーの初期設定に使用したスマートスピーカーのID(Google IDまたはLINE ID)と連携しているPanasonic IDに送信されます。他のPanasonic IDへは送信されません。(スマートスピーカーの設定や仕様変更によりメールの通知先は変更される場合があります。)
- GoogleとLINEのスマートスピーカー連携サービスの同時使用は、正常に操作できない場合があるため推奨いたしません。
- Googleをお使いの場合で、スマートスピーカー連携サービスをAiSEG2経由とAiSEG2以外のシステムで同時に使用する場合は、同じ機器を登録しないでください。LINEをお使いの場合も同様です。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を利用しない場合や、スマートフォンでの登録ができない場合などは、AiSEG2の画面からサーバーサービスを登録してください。(参照▶54ページ)
- AiSEG2の画面で「スマートスピーカー連携サービス」を登録したい場合は71～73ページを参照してください。

## 登録方法

### 1 スマートフォンを無線LAN (Wi-Fi)でAiSEG2と同じルーターに接続する

 無線LAN (Wi-Fi)環境がない場合はAiSEG2の画面で登録してください。  
(参照▶54ページ)

### 2 スマートフォンに専用アプリ「スマートHEMSサービス」をダウンロードして起動し、機能紹介を確認して「使い始める」をタップする



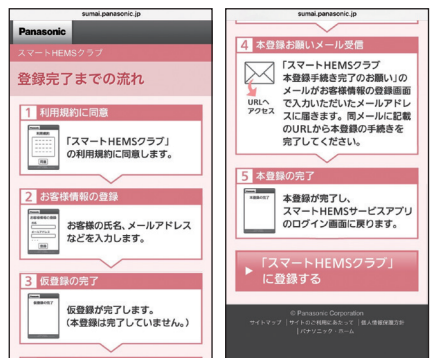
### 3 iPhoneの方は「初めてのの方はこちら」をタップする Android端末の方は「スマートHEMSクラブに新規登録」をタップする

- Android端末の方は、手順5に進んでください。



(iPhoneの場合)

### 4 登録完了までの流れを確認し、「スマートHEMSクラブ」に登録するをタップする



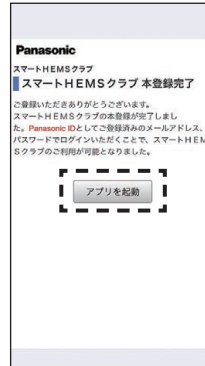
## 5 スマートHEMSクラブの利用規約に同意し、お客様の情報を入力して登録する



## 6 仮登録が完了後、登録したメールアドレスに届いた【本登録お祝いメール】から本登録を実施する



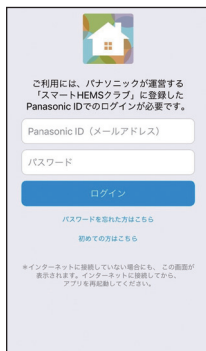
## 7 本登録完了画面の「アプリを起動」をタップする



### 8 登録したPanasonic ID (メールアドレス)とパスワードを入力して、ログインする



- AiSEG2が登録されていない場合は、登録に進むための画面が表示されます。画面にしたがってAiSEG2を登録してください。
- ご利用のPanasonic IDですでに2台のスマートフォンが登録されている場合は、登録確認画面が表示されます。画面にしたがって不要な登録を削除するか、別のPanasonic IDで登録操作を行ってください。



(iPhoneの場合)

### 9 「AiSEGをお持ちの方」をタップする

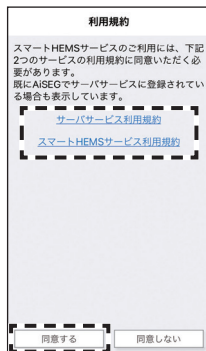


- ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求める画面が表示された場合は「OK」をタップし、表示された画面で「再度、AiSEGを検索する」をタップしてください。
- エラー画面が表示された場合  
参照▶ 13ページ



### 10 利用規約を確認して 同意する をタップする

- 「サーバサービス利用規約」と「スマートHEMSサービス利用規約」を順にタップして、両方の規約を確認してください。





## 11 「ニックネーム・機器コード・アクセスパスワード」を入力して登録する

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。
- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁（ハイフン含まず）です。変更した場合は取扱説明書の裏表紙に表示されています。



登録しているPanasonic IDがすでに4つある場合は、登録確認画面が表示されます。画面にしたがって不要な登録を削除してください。

ニックネーム:

スマートフォン任意のニックネームを、10文字以内で入力してください。

機器コード:

12345-67890

AiSEG本体に添付されている「機器コード」を入力してください。

AiSEGのアクセスパスワード:

1234567890

AiSEG本体に設定されている「アクセスパスワード」を入力してください。

登録

## 12 家庭設定を入力して「次へ」をタップする



すでにサーバーサービスを登録していた場合は右のような家庭設定画面は表示されません。

家庭設定 次へ

都道府県 選択してください >

地域 選択してください >

市町村 選択してください >

世帯人数 1人 >

建物種別 戸建て >

利用エネルギー 電気のみ >

## 13 料金設定を入力して「次へ」をタップする



すでに料金設定をしていた場合は右のような料金設定画面は表示されません。

料金設定	
電気料金	
電力会社	選択してください >
電気料金プラン	>
	選択してください
売電料金 (単位:円)	
単価	
水料金 (単位:円)	
単価	
ガス料金 (単位:円)	
単価	
<small>*売電料金、水料金、ガス料金は、小販店時まで入力可能です。 *入力は任意です。他の電力会社と契約されている場合、該当の料金プランがない場合、後で入力や変更をする場合は、AISELOの「設定」から行ってください。</small>	

## 14 設定内容を確認して「登録」をタップする

- 入力をやり直す場合は「戻る」をタップしてください。



設定確認画面は手順12、13で入力した内容が表示されます。すでにサーバーサービスと料金設定を設定していた場合は、右のような設定確認画面は表示されません。

設定確認	
地点	大阪府・大阪府・門真市
世帯人数	3人
建物種別	戸建て
利用エネルギー	電気・ガス併用
電力会社	〇〇電力
電気料金プラン	△△プラン
売電	10.0
水	10.0
ガス	10.0

## 15 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して「次へ」を選ぶ



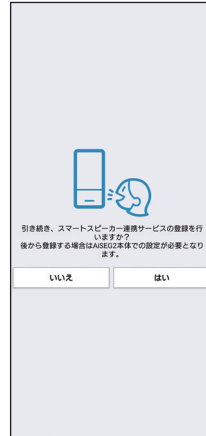
- 確認コードはデータをリストアする際に必要となりますので、必ずメモをして紛失しないようにしてください。紛失されるとデータをリストアできなくなります。
- すでにサーバーサービスを登録していた場合は右画面は表示されず、「設定中です。しばらくお待ちください。」が表示されます。

登録完了	
<small>お客様の「確認コード」を発行いたしました。 *データのリストア時に必ず必要ですので、忘れないように保存願います。</small>	
確認コード	775048

## 16 スマートスピーカー連携サービスを登録するかどうか

を選んでタップする

- をタップすると、アプリのトップ画面が表示されます。手順 17 以降の操作は必要ありません。



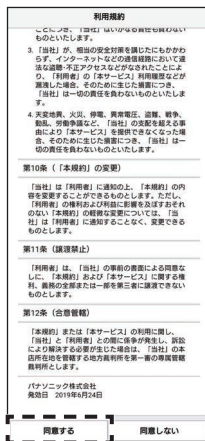
## 17 スマートスピーカーを使用する人のニックネーム、登録したPanasonic ID(メールアドレス)とパスワードを入力して、 をタップする

- Panasonic IDは自動で入力されません。
- をタップすると登録操作が中止され、アプリのトップ画面が表示されます。



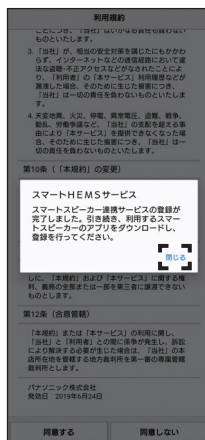
## 18 利用規約を確認して 同意する をタップする

- 同意しない をタップすると登録操作が中止され、メッセージが表示されます。「閉じる」をタップすると、手順 16 の画面に戻ります。



## 19 「閉じる」をタップする

➡ アプリのトップ画面が表示されます。

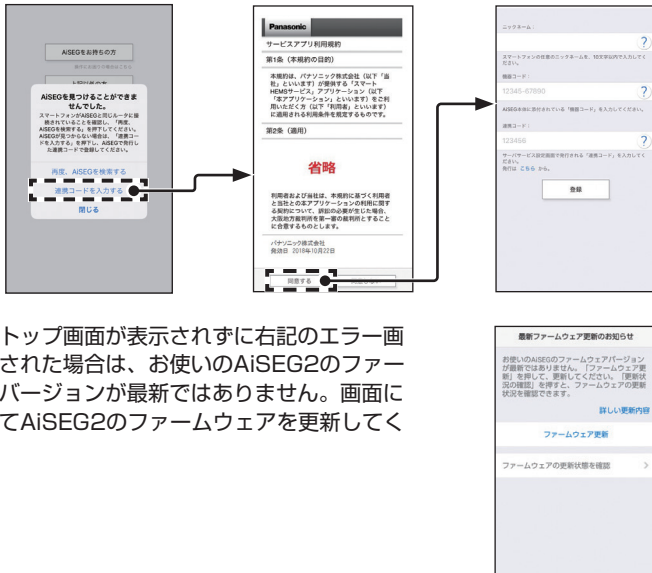


## 20 スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDの連携操作を行う

- Google連携の場合は 14 ページ、LINE連携の場合は 34 ページを参照してください。

MEMO

- 確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。
- 手順9で下記のエラー画面が表示された場合は、スマートフォンが無線LAN (Wi-Fi)でAiSEG2と同じルーターに接続されていることを確認し、「再度、AiSEGを検索する」をタップして、手順10以降の操作を行ってください。  
AiSEG2が見つからない場合は、「連携コードを入力する」をタップしてスマートHEMSサービスの利用規約を確認して「同意する」をタップした後、「ニックネーム・機器コード・連携コード」を入力して登録してください。連携コードを取得するには54～58ページの手順を行ってください。



- アプリのトップ画面が表示されず右記のエラー画面が表示された場合は、お使いのAiSEG2のファームウェアバージョンが最新ではありません。画面にしたがってAiSEG2のファームウェアを更新してください。

- 新規登録時にすでに登録済みのユーザーがいる場合は、そのユーザー名が表示されます。不要な登録は画面にしたがって削除することをおすすめします。
- スマートフォンの機種を変更する場合は、専用アプリ「スマートHEMSサービス」の左上メニュー「スマートフォンの機種変更」から「機種変更コード」を発行してください。(参照>当社ホームページ「専用アプリのはじめかたと注意事項」)

# Google Googleアシスタントと連携させる

スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDを連携させます。



以下のアプリ操作手順や画面は予告なく変更される場合がありますので、詳しくはGoogleのホームページでスマートホーム登録手順をご確認ください。  
[Google Home]アプリのバージョン  
Android : 2.43.1.13/iPhone : 2.43.111(2021年9月24日現在)

## 使用上のご注意

- Googleアシスタントとのスマートスピーカー連携サービスは、スマートスピーカーからの音声操作のみに対応しています。スマートスピーカーからの音声操作は、宅内でのご利用を前提にしています。「Google Home」アプリからの操作など、他のサービスからの操作には対応していません。操作する機器に異常がないことや、機器が動作しても悪影響が出ないことを事前に確認してください。また、操作後は正しく動作したことを確認してください。
- あらかじめ、サーバーサービスやPanasonic IDの登録・連携などを行い(参照▶5～13ページ)、スマートフォンに「Google Home」アプリをダウンロードして、スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDを連携させる必要があります。(参照▶16～21ページ)
- 「Google Home」アプリのマイアクティビティ(音声アクティビティ)をオンにして使用いただくと、ご自身の発話の認識状態が確認でき、うまく動作しない場合の確認に利用できます。
- GoogleとLINEのスマートスピーカー連携サービスの同時使用は、正常に操作できない場合があるため推奨いたしません。
- スマートスピーカー連携サービスをAiSEG2経由とAiSEG2以外のシステムで同時に使用する場合は、同じ機器を登録しないでください。
- 2台のスマートスピーカーで同時に制御した場合、正常に操作できない場合があります。
- スマートスピーカーよりエラーなどの発生が返答された場合や応答がない場合は、必ず操作した機器の状態を確認してください。  
(例)
  - ・「すみません。エラーのため、ホームデバイスを操作できません。」
  - ・「シャッターに原因不明のエラーが起きました。」 など
- 状態確認で、「〇〇はついている?」と発話する場合、正しく認識されない場合があります。「〇〇は消えてる?」と発話することをお勧めします。  
(例)
  - ・「レンジフードはついている?」 → 「レンジフードは消えてる?」

- Google アシスタントの複数機器をまとめて操作する機能には対応しておりません。次のような発話では操作できません。

(例)

- ・ 複数のエアコンが登録された状態で、「エアコンを消して」
- ・ Google アシスタントで複数機器を同じ部屋(たとえば寝室)に登録した状態で、「寝室をつけて」 など

### **重要!**

- AiSEG2で設定した機器名称が音声発話時の機器の名称になります。「照明1」や「エアコンA」のように機器名称に数字、アルファベット、記号などがあると正しく音声認識しない場合があります。また、複数機器をまとめて操作する機能には対応していませんので、複数台エアコンや照明を登録している場合に「エアコン」や「照明」のような総称に設定すると、エラーが返答されたり、正常に操作できない場合があります。必ず、部屋名などを組み合わせた固有の名称に変更して使用してください。(参照)設定マニュアル79ページ)

(例)

- ・ エアコン → リビングエアコン
- ・ 床暖房A → ダイニング床暖房
- ・ 照明01 → ダウンライト など

- 本サービスに対応しているスマートスピーカーは、Google アシスタント搭載スマートスピーカーです。Google Home、Google Home Mini、Google Nest Mini、Google Nest Audio、SC-GA1(当社製)、SC-GA10(当社製)にて動作確認しております。(2021年9月現在)
- 「Google」、「Google Home」、「Google Home Mini」、「Google Nest Mini」、「Google Nest Audio」は、Google LLCの商標です。

## 連携方法

1 スマートフォンに「Google Home」アプリをダウンロードして起動する

2 「Google Home」アプリにスマートスピーカーを登録する

3 追加アイコン  をタップする

-  が表示されない場合は、左下の  をタップしてください。

4 「デバイスのセットアップ」をタップする

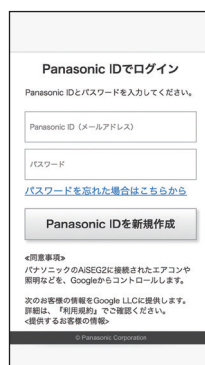
5  をタップする

6 「AiSEG」をタップする

- すでにスマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDを連携している場合は、「アカウントのリンク解除」が表示されます。解除する場合はタップしてください。
- Google HomeとAiSEGをリンクするかどうかを確認する英文メッセージが表示された場合は、内容を確認のうえ「Link」をタップしてください。（「Link」をタップしない場合は、Googleアシスタントと連携できません。）

7 Panasonic IDとパスワードを入力し、同意事項を確認した後、チェックボックスにチェックを入れて、  をタップする

- AiSEG2のファームウェアバージョンが最新でない場合はエラー画面が表示されます。 をタップしてAiSEG2のファームウェアバージョンを最新にしてから操作をやり直してください。



Panasonic IDでログイン

Panasonic IDとパスワードを入力してください。

Panasonic ID (メールアドレス)

パスワード

[パスワードを忘れた場合はこちらから](#)

Panasonic IDを新規作成

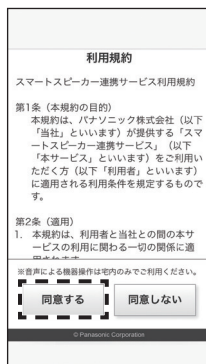
※同意事項  
PanasonicのAiSEG2に接続されたエアコンや照明などを、Googleからコントロールします。  
次のお客様の情報をGoogle LLCに提供します。  
詳細は、「ご利用規約」でご確認ください。  
<提供されるお客様の情報>

© Panasonic Corporation



## 8 利用規約を確認し、**同意する** をタップする

- **同意しない** をタップすると、操作を中断する旨のエラー画面が表示されます。**完了** をタップすると手順 5 の画面に戻ります。



## 9 音声で操作する機器にチェックを入れて **次へ** をタップする

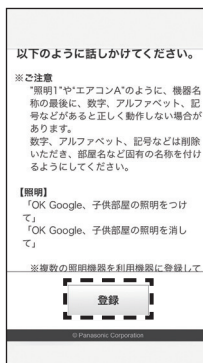
- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、画面下の「AiSEGに登録されている機器と異なる場合は、こちらへ」をタップして表示される画面で **はい** をタップしてください。( **キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。 ) 「AiSEGからの機器情報の取得を受け付けました。」が表示されれば、 **完了** をタップして手順 6 から操作をやり直してください。



**注** 操作する機器を解除する場合、音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、AiSEG2の画面で音声シーンの機器設定から該当の機器を解除してから実施してください。(参照>82~93ページ)

## 10 発話例を確認し、登録 を タップする

- ▶ 音声で操作できる機器が表示されま  
す。
- 利用する際のご注意などについては、  
14～15ページを参照してくださ  
い。
- 後から機器を追加した場合などの設  
定については、76ページを参照し  
てください。
- 機器を生活シーンに合わせて一括制  
御する設定については、80ペー  
ジを参照してください。



## 機器のデバイス名を設定するには

AiSEG2の機器名称設定で設定した名称ではスマートスピーカーで呼びかけにくい場合などは、「Google Home」アプリで呼びやすいデバイス名(機器の名称)を設定することができます。




- エネファーム、エコキュート、ガス給湯器でお風呂の湯ほりを操作したい場合は、「エネファーム」を「お風呂」に変更するなどデバイス名を設定していただくことをおすすめします。(湯ほりの会話例参照▶31ページ)
- エネファームは、AiSEG2では機器名称の変更ができません。
- デバイス名を設定しても、AiSEG2の機器名称設定で設定した名称は変更されません。

### 1 「Google Home」アプリを起動して、変更したい機器をタップする

- 画面はiPhoneの場合で説明しています。
- 起動後に右のような画面が表示されない場合は、左下の🏠をタップしてください。



## 2 「名前」をタップする

- 右のような画面ではなく、機器の操作画面が表示された場合は、右上の  をタップしてください。



## 3 デバイス名を入力して、右上の「保存」をタップする



#### 4 「名前」欄の名称が変更されていることを確認する

- 左上の×をタップすると、手順2の画面に戻ります。



# Google スマートスピーカーで機器を操作する

Googleのスマートスピーカーでスマートスピーカー連携をお使いになる場合の、機器ごとや音声シーン制御の会話例を説明します。

## 機器ごとの会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して各機器をスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。



- スマートスピーカーで操作する機器は登録が必要です。(参照▶14～21ページ)
- 会話例は一例です。Google アシスタントの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識できない場合があります。

## エアコンの操作方法

以下の例は、機器の名称を「**リビングエアコン**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。





- シャープ株式会社製・株式会社富士通ゼネラル製・ダイキン工業株式会社製エアコンの場合、操作してから24時間以内に自動停止する場合があります。
- 株式会社富士通ゼネラル製エアコンの場合、操作してから一定時間内は操作できない場合があります。
- エアコンをOFF(停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。

## ■操作できる内容


- ON(運転)
- OFF(停止)
- モード設定(自動、冷房、暖房、除湿、送風)
- 温度設定

## ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
エアコンをONにする	ユーザー:「OK Google、 <b>リビングエアコン</b> をつけて。」 スピーカー:「わかりました。 <b>リビングエアコン</b> をオンにします。」 前回そのエアコンが停止する直前に運転していた状態で動作します。
エアコンをOFFにする	ユーザー:「OK Google、 <b>リビングエアコン</b> を消して。」 スピーカー:「はい。 <b>リビングエアコン</b> をオフにします。」

操作したい内容	会話例
エアコンの温度設定 を変える	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを25度にして。」 スピーカー：「リビングエアコンを25度に設定します。」   <ul style="list-style-type: none"> <li>● 温度設定は、1度単位で設定できます。(25.5度などは設定できません。)</li> <li>● 機種・動作モードにより、温度設定できる範囲が異なります。また、温度設定ができない場合もあります。</li> </ul>
エアコンの運転モード を変える (自動、冷房、暖房、 除湿、送風)	<p>〈自動運転の例〉</p> ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを自動にして。」 スピーカー：「わかりました。リビングエアコンを自動運転にします。」  <p>〈除湿の例〉</p> ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを除湿にして。」 スピーカー：「わかりました。リビングエアコンをドライモードにします。」   機種によっては、運転モードを変更すると設定温度が変更される場合があります。設定温度を確認してください。

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
エアコンの運転モード を確認する	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンの設定モードは？」 スピーカー：「リビングエアコンは冷房になっています。」
エアコンの設定温度 を確認する	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンの設定温度は？」 スピーカー：「冷房は25度に設定されています。」   動作モードにより、設定温度の返答ができない場合があります。また、必ず「温度」ではなく「設定温度」と発話してください。

### 照明の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**ダウンライト**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。




照明の明るさを変更するには、調光対応の照明機器が必要です。

### ■操作できる内容

- ON (点灯)
- OFF (消灯)
- 明るさ

### ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
照明をONにする	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> をつけて。」 スピーカー：「はい。 <b>ダウンライト</b> をオンにします。」
照明をOFFにする	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> を消して。」 スピーカー：「はい。 <b>ダウンライト</b> をオフにします。」
照明の明るさを変える	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> を明るくして。」 スピーカー：「はい。 <b>ダウンライト</b> を明るくします。」
照明の明るさを%で設定する	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> を80%にして。」 スピーカー：「はい。 <b>ダウンライト</b> の明るさを80%に設定します。」  %は調光レベルです(0~100%)。上記の例では、最大の明るさの80%に設定されます。現在の80%の明るさではありません。



■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
照明の点灯状態を確認する	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> は消えてる？」 スピーカー：「 <b>ダウンライト</b> はついています。」
照明の明るさを確認する	ユーザー：「OK Google、 <b>ダウンライト</b> の明るさは？」 スピーカー：「 <b>ダウンライト</b> の明るさは、80%に設定されています。」


### 空気清浄機の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**空気清浄機**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。

#### ■操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

#### ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
空気清浄機をONにする	ユーザー：「OK Google、 <b>空気清浄機</b> をつけて。」 スピーカー：「わかりました。 <b>空気清浄機</b> をオンにします。」  前回その空気清浄機が停止する直前に運転していた状態で動作します。
空気清浄機をOFFにする	ユーザー：「OK Google、 <b>空気清浄機</b> を消して。」 スピーカー：「はい。 <b>空気清浄機</b> をオフにします。」

#### ■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
空気清浄機の動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、 <b>空気清浄機</b> は消えてる？」 スピーカー：「 <b>空気清浄機</b> は消えています。」

## レンジフードの操作方法

以下の例は、機器の名称を「レンジフード」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。





お手入れ中など、レンジフードが動作しない場合があります。

### ■ 操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
レンジフードをONにする	ユーザー：「OK Google、レンジフードをつけて。」 スピーカー：「はい。レンジフードをオンにします。」  前回AiSEG2で操作した風量で動作します。ただし、レンジフード本体電源を切った場合は風量「中」で動作します。
レンジフードをOFFにする	ユーザー：「OK Google、レンジフードを消して。」 スピーカー：「わかりました。レンジフードをオフにします。」  レンジフードの設定により、運転停止しない場合があります。詳しくはレンジフードの説明書を確認してください。

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
レンジフードの動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、レンジフードは消えてる？」 スピーカー：「レンジフードは消えています。」

### 電気錠の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**電気錠**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- お住まいの方が閉め出されないようご注意ください。
- 解錠は操作できません。

### ■操作できる内容

- 施錠(ロック)

### ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
電気錠を施錠にする	ユーザー：「OK Google、 <b>電気錠</b> をロックして。」 スピーカー：「はい。 <b>電気錠</b> をロックします。」

### ■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
電気錠の状態を確認する	ユーザー：「OK Google、 <b>電気錠</b> は施錠されている？」 スピーカー：「 <b>電気錠</b> のロックは解除されています。」

## 床暖房の操作方法

以下の例は、機器の名称を「リビング床暖房」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- 床暖房の上に長時間座ったり寝そべっていると、低温やけどを起こす場合があります。
- 床暖房をOFF(停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。

### ■操作できる内容

- ON(運転)
- OFF(停止)

### ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
床暖房をONにする	ユーザー：「OK Google、 <b>リビング床暖房</b> をつけて。」 スピーカー：「 <b>リビング床暖房</b> をスイッチオン。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>リビング床暖房</b> をオンにします。」
床暖房をOFFにする	ユーザー：「OK Google、 <b>リビング床暖房</b> を消して。」 スピーカー：「 <b>リビング床暖房</b> を消す。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>リビング床暖房</b> をオフにします。」

### ■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
床暖房の動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、 <b>リビング床暖房</b> は消えてる?」 スピーカー：「 <b>リビング床暖房</b> はついています。」

### シャッターの操作方法

以下の例は、機器の名称を「リビングシャッター」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- シャッターの下に人がいないことや障害物がないことが確認できない場合は、シャッターの閉操作は行わないでください。
- お住まいの方が閉め出されないようにご注意ください。
- 室内のサッシの施錠が確認できない場合は、シャッターの開操作を行わないでください。

### ■ 操作できる内容

- 開く
- 閉じる

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
シャッターを開ける	ユーザー：「OK Google、リビングシャッターを開けて。」 スピーカー：「はい。リビングシャッターを開けています。」
シャッターを閉める	ユーザー：「OK Google、リビングシャッターを閉めて。」 スピーカー：「はい。リビングシャッターを閉めています。」

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
シャッターの状態を確認する	ユーザー：「OK Google、リビングシャッターは閉まっている？」 スピーカー：「リビングシャッターが開いています。」

## 湯はり(エコキュート、エネファーム、ガス給湯器)の操作方法

以下の例は、デバイス名設定機能を用いて上記機器の機器名称を「お風呂」に設定した場合です。(デバイス名の設定について [参照](#) 19～21ページ)



- 浴槽に人がいないことを確認してください。
- 浴槽の栓のし忘れに注意してください。
- エネファームとガス給湯器の場合、リモコンがOFFの場合は操作できません。
- 湯ほりを連続して2回実施すると、機種によっては、湯ほりが2回行われる場合があります。


### ■ 操作できる内容

- 湯はり開始(自動)
- 湯はり停止

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
湯ほりを開始する	ユーザー：「OK Google、お風呂をいれて。」 スピーカー：「お風呂をスイッチオン。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。お風呂をオンにします。」  Google アシスタントの仕様により、デバイス名設定機能を用いてもその後の会話が不自然になる場合があります。
湯ほりを停止する	ユーザー：「OK Google、お風呂を止めて。」 スピーカー：「お風呂をオフ。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。お風呂をオフにします。」

## ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
湯はりの動作状態を確認する	<p>ユーザー：「OK Google、お風呂は消えてる？」 スピーカー：「お風呂はついています。」</p> <p> 湯はり中および保温動作中などは、「ついている」と返答されます。</p>



## 音声シーン制御の会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して、音声シーン制御で設定したシーンをスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。

### シーンの操作方法

以下の例は、音声シーン名称を「**帰宅**」とした場合です。ご自分が設定した音声シーン名称に置き換えて発話してください。



- あらかじめ音声シーン制御を設定しておく必要があります。(参照>80ページ)
- 音声シーン制御を行うと、Panasonic IDでお使いのメールアドレスへ音声シーン実行時の各機器の状態をメール送信します。ただし、機器によっては音声シーンの実行に時間のかかる場合もあるため、実行後は必ず実際の機器で動作状態を確認してください。
- Panasonic IDでお使いのメールアドレスで「anshin-home.jp」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- メール通知は、スマートスピーカーの初期設定に使用したGoogle IDと連携しているPanasonic IDに送信されます。他のPanasonic IDへは送信されません。(スマートスピーカーの設定や仕様変更によりメールの通知先は変更される場合があります。)
- 会話例は一例です。Google アシスタントの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識されない場合があります。

### ■ 操作できる内容

- 音声シーン制御の開始

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
音声シーン制御を開始する	ユーザー：「OK Google、 <b>帰宅</b> を開始して。」 スピーカー：「次の操作を実行しますか？ <b>帰宅</b> にします。」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「わかりました。 <b>帰宅</b> にします。」

# LINE LINE CLOVAと連携させる

スマートスピーカーまたは「LINE」アプリによる機器操作を行うため、LINE CLOVAとPanasonic IDを連携させます。



- 「LINE CLOVA」機能のご利用にはLINEアカウントが必要です。
- 以下のアプリ操作手順や画面は予告なく変更される場合がありますので、詳しくはLINEのホームページでスマートホーム登録手順をご確認ください。  
「LINE CLOVA」アプリのバージョン  
Android : 3.2.0/iPhone : 3.2.2(2021年9月24日現在)

## 使用上のご注意

- AIアシスタント「CLOVA」とのスマートスピーカー連携サービスは、スマートスピーカーからの音声操作、もしくは「LINE」アプリによる機器操作に対応しています。スマートスピーカーからの音声操作は、宅内でのご利用を前提としています。「LINE CLOVA」アプリからの操作など、他のサービスからの操作には対応していません。操作する機器に異常がないことや、機器が動作しても悪影響が出ないことを事前に確認してください。また、操作後は正しく動作したことを確認してください。
- あらかじめ、サーバーサービスやPanasonic IDの登録・連携などを行い(参照▶5～13ページ)、スマートフォンに「LINE CLOVA」アプリをダウンロードして、スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDを連携させる必要があります。(参照▶36～40ページ)
- GoogleとLINEのスマートスピーカー連携サービスの同時使用は、正常に操作できない場合があるため推奨いたしません。
- スマートスピーカー連携サービスをAiSEG2経由とAiSEG2以外のシステムで同時に使用する場合は、同じ機器を登録しないでください。
- 2台のスマートスピーカーで同時に制御した場合、正常に操作できない場合があります。
- スマートスピーカーよりエラーなどの発生が返答された場合や応答がない場合は、必ず操作した機器の状態を確認してください。  
(例)
  - ・「機器の操作に失敗しました。しばらくたってから再度お試しください。」
  - ・「現在のモードでは対応していない操作です。」 など
- LINEの複数機器をまとめて操作する機能には対応しておりません。(例)のような発話では正常に動作しないことがあります。複数の機器を操作する場合は、音声シーン制御をお使いください。(参照▶80ページ)  
(例)
  - ・複数のエアコンが登録された状態で、「エアコンを全部消して」
  - ・「LINE CLOVA」アプリで複数機器を同じ部屋(たとえば寝室)に登録した状態で、「寝室を全部つけて」 など



マイコマンド機能には対応していません。

**重要!**

- AiSEG2で設定した機器名称が音声発話時の機器の名称になります。名称は2文字以上10文字以内で設定してください。「照明1」や「エアコンA」のように機器名称に数字、アルファベット、記号などがあるとAiSEG2で設定した機器名称がCLOVAアプリに反映されません。必ず、部屋名などを組み合わせた固有の名称に変更して使用してください。(参照▶設定マニュアル79ページ)


(例)

- ・ エアコン → リビングエアコン
- ・ 床暖房A → ダイニング床暖房
- ・ 照明01 → ダウンライト など

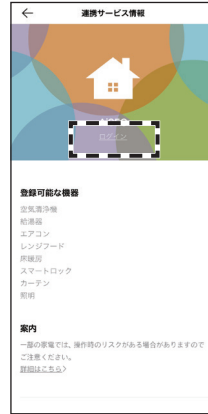
- 本サービスに対応しているスマートスピーカーは、AIアシスタント「CLOVA」搭載スマートスピーカーです。CLOVA WAVE、CLOVA Friends、CLOVA Friends mini、CLOVA Deskにて動作確認しております。(2021年9月現在)
- 「LINE」、 「CLOVA」、 「LINE CLOVA」は、LINE株式会社の登録商標です。
- この説明書では、コミュニケーションアプリ「LINE」を「LINE」アプリと呼びます。

**連携方法**

---

- 1 スマートフォンに「LINE」アプリをダウンロードする**
  - すでに「LINE」アプリをダウンロードしている場合は、この操作は不要です。
- 2 スマートフォンに「LINE CLOVA」アプリをダウンロードして起動する**
- 3 「LINE CLOVA」アプリにスマートスピーカーを登録する**
  - スマートスピーカーを使用しない場合は、この操作は不要です。
- 4 画面下の「」をタップする**
- 5 画面右上の「+」をタップする**
- 6 「機器追加」をタップする**
- 7 「AiSEG」をタップする**

## 8 「ログイン」をタップする



## 9 ログインページへ移動画面で「OK」をタップする



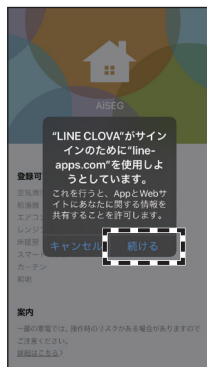
## 10 家電操作時のリスクを確認した後、「同意する」をタップする

- 「同意しない」をタップすると、連携サービス情報画面に戻ります。
- 「今後この画面を表示しない」にチェックを入れると、次回からこの画面は表示されません。



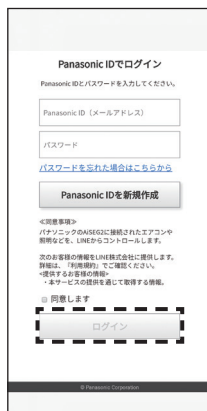
## 11 「続ける」をタップする

- 「キャンセル」をタップすると、連携サービス情報画面に戻ります。



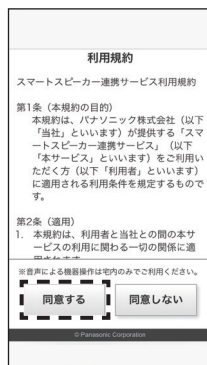
## 12 Panasonic IDとパスワードを入力し、同意事項を確認した後、チェックボックスにチェックを入れて、 ログイン をタップする

- AiSEG2のファームウェアバージョンが最新でない場合はエラー画面が表示されます。「完了」をタップしてAiSEG2のファームウェアバージョンを最新にしてから操作をやり直してください。



## 13 利用規約を確認し、 同意する をタップする

- 「同意しない」をタップすると、操作を中断する旨のエラー画面が表示されます。「完了」をタップすると手順5の画面に戻ります。



## 14 操作する機器にチェックを入れて 次へ をタップする

- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、画面下の「AiSEG2に登録されている機器と異なる場合は、こちらへ」をタップして表示される画面で「はい」をタップしてください。（「キャンセル」を選ぶと、前画面に戻ります。）「AiSEG2からの機器情報の取得を受け付けました。」が表示されれば、「完了」をタップして手順5から操作をやり直してください。



**注** 操作する機器を解除する場合、音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、AiSEG2の画面で音声シーンの機器設定から該当の機器を解除してから実施してください。（参照>82～93ページ）

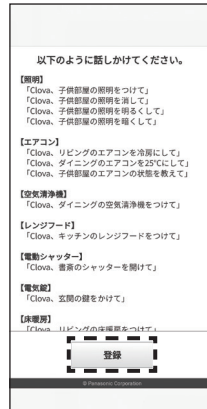


## 15 発話例を確認し、登録 を タップする

- ➔ 音声で操作できる機器が表示されます。
- 利用する際のご注意などについては、34～35ページを参照してください。
- 後から機器を追加した場合などの設定については、76ページを参照してください。
- 機器を生活シーンに合わせて一括制御する設定については、80ページを参照してください。



**注** スマートスピーカーのみを使用し、「LINE」アプリによる機器操作を行わない場合、手順16以降の操作は必要ありません。



**16** 「LINE」アプリを起動して、「LINE CLOVA」の公式アカウントを友だち追加する

**17** 「LINE CLOVA」とのトーク画面で「CLOVA連携」をタップする

**18** 「CLOVAと連携する」をタップする

→画面上部の通知バーに連携完了のメッセージが表示されます。

- 「IoT ホーム設定」をタップして登録した機器が表示されていることを確認してください。



# LINE スマートスピーカーで機器を操作する

LINEのスマートスピーカーでスマートスピーカー連携をお使いになる場合の、機器ごとや音声シーン制御の会話例を説明します。

## 機器ごとの会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して各機器をスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。



- スマートスピーカーで操作する機器は登録が必要です。(参照▶34~40ページ)
- 会話例は一例です。LINE CLOVAの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識できない場合があります。

## エアコンの操作方法

以下の例は、機器の名称を「リビングエアコン」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- シャープ株式会社製・株式会社富士通ゼネラル製・ダイキン工業株式会社製エアコンの場合、操作してから24時間以内に自動停止する場合があります。
- 株式会社富士通ゼネラル製エアコンの場合、操作してから一定時間内は操作できない場合があります。
- エアコンをOFF(停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。



## ■ 操作できる内容

- ON(運転)
- OFF(停止)
- モード設定(自動、冷房、暖房、除湿、送風)
- 温度設定



## ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
エアコンをONにする	ユーザー:「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> をつけて。」 スピーカー:「はい。 <b>リビングエアコン</b> を自動、25度でつけました。」 前回そのエアコンが停止する直前に運転していた状態で動作します。
エアコンをOFFにする	ユーザー:「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> を消して。」 スピーカー:「はい。 <b>リビングエアコン</b> を消しました。」

次ページへ続く

操作したい内容	会話例
エアコンの温度設定 を変える	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> の温度を25度にして。」 スピーカー：「はい。 <b>リビングエアコン</b> の温度を25度に設定しました。」   <ul style="list-style-type: none"> <li>● 温度設定は、1度単位で設定できます。(25.5度などは設定できません。)</li> <li>● 機種・動作モードにより、温度設定できる範囲が異なります。また、温度設定ができない場合もあります。</li> </ul>
エアコンの運転モード を変える (自動、冷房、暖房、 除湿、送風)	<自動運転の例> ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> を自動にして。」 スピーカー：「はい。 <b>リビングエアコン</b> を自動に設定しました。」 <除湿の例> ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> を除湿にして。」 スピーカー：「はい。 <b>リビングエアコン</b> を除湿に設定しました。」   機種によっては、運転モードを変更すると設定温度が変更される場合があります。設定温度を確認してください。

## ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
エアコンの運転モード などの状態を確認 する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> の状態を教えて。」 スピーカー：「はい。 <b>リビングエアコン</b> の運転モードは冷房です。設定温度は24度です。室内温度は26度です。」   動作モードにより、設定温度の返答ができない場合があります。
エアコンの設定温度 を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビングエアコン</b> の設定温度は？」 スピーカー：「はい。 <b>リビングエアコン</b> の設定温度は25度です。」   動作モードにより、設定温度の返答ができない場合があります。また、必ず「温度」ではなく「設定温度」と発話してください。

## 照明の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**ダウンライト**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。




- アドバンスシリーズ用無線アダプタのファームウェアバージョンは、「2.01A (1.08)」以上をお使いください。「2.01A (1.08)」未満では正常に照明の制御ができません。(無線アダプタのファームウェアバージョン確認方法 [参照](#))無線アダプタ操作ガイド)
- 照明の明るさを変更するには、調光対応の照明機器が必要です。

## ■ 操作できる内容

- ON (点灯)
- OFF (消灯)
- 明るさ

## ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
照明をONにする	ユーザー: 「ねえCLOVA、 <b>ダウンライト</b> をつけて。」 スピーカー: 「はい。 <b>ダウンライト</b> をつけました。」
照明をOFFにする	ユーザー: 「ねえCLOVA、 <b>ダウンライト</b> を消して。」 スピーカー: 「はい。 <b>ダウンライト</b> を消しました。」
照明の明るさを変える	ユーザー: 「ねえCLOVA、 <b>ダウンライト</b> を明るくして。」 スピーカー: 「はい。 <b>ダウンライト</b> を明るくしました。」
照明の明るさを%で設定する	ユーザー: 「ねえCLOVA、 <b>ダウンライト</b> の明るさを80%にして。」 スピーカー: 「はい。 <b>ダウンライト</b> の明るさを80%に設定しました。」   %は調光レベルです(0~100%)。上記の例では、最大の明るさの80%に設定されます。現在の80%の明るさではありません。

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
照明の状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>ダウンライト</b> の状態を教えて。」 スピーカー：「はい。 <b>ダウンライト</b> の状態はオンです。明るさは80%です。」


## 空気清浄機の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**空気清浄機**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。

### ■ 操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
空気清浄機をONにする	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>空気清浄機</b> をつけて。」 スピーカー：「はい。 <b>空気清浄機</b> をつけました。」  前回その空気清浄機が停止する直前に運転していた状態で動作します。
空気清浄機をOFFにする	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>空気清浄機</b> を消して。」 スピーカー：「はい。 <b>空気清浄機</b> を消しました。」

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
空気清浄機の動作状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>空気清浄機</b> の状態を教えてください。」 スピーカー：「はい。 <b>空気清浄機</b> の電源はオンです。」

## レンジフードの操作方法

以下の例は、機器の名称を「レンジフード」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。





お手入れ中など、レンジフードが動作しない場合があります。

### ■操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

### ■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
レンジフードをONにする	ユーザー：「ねえCLOVA、レンジフードをつけて。」 スピーカー：「はい。レンジフードをつけました。」   前回AiSEG2で操作した風量で動作します。ただし、レンジフード本体電源を切った場合は風量「中」で動作します。
レンジフードをOFFにする	ユーザー：「ねえCLOVA、レンジフードを消して。」 スピーカー：「はい。レンジフードを消しました。」   レンジフードの設定により、運転停止しない場合があります。詳しくはレンジフードの説明書を確認してください。

### ■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
レンジフードの動作状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、レンジフードの状態を教えてください。」 スピーカー：「はい。レンジフードの電源はオフです。」

## 電気錠の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**電気錠**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- お住まいの方が閉め出されないようご注意ください。
- 解錠は操作できません。

### ■ 操作できる内容

- 施錠(ロック)

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
電気錠を施錠にする	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>電気錠</b> をかけて。」 スピーカー：「はい。 <b>電気錠</b> を締めました。」

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
電気錠の状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>電気錠</b> は締まっている？」 スピーカー：「はい。 <b>電気錠</b> は締まっています。」

## 床暖房の操作方法

以下の例は、機器の名称を「リビング床暖房」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- 床暖房の上に長時間座ったり寝そべっていると、低温やけどを起こす場合があります。
- 床暖房をOFF (停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。

## ■ 操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

## ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
床暖房をONにする	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビング床暖房</b> をつけて。」 スピーカー：「 <b>リビング床暖房</b> をつけますか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>リビング床暖房</b> をつけます。」
床暖房をOFFにする	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビング床暖房</b> を消して。」 スピーカー：「 <b>リビング床暖房</b> を消しますか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>リビング床暖房</b> を消します。」

## ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
床暖房の動作状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>リビング床暖房</b> の状態を教えてください。」 スピーカー：「はい。 <b>リビング床暖房</b> の電源はオンです。」



## シャッターの操作方法

以下の例は、機器の名称を「リビングシャッター」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- シャッターの下に人がいないことや障害物がないことが確認できない場合は、シャッターの閉操作は行わないでください。
- お住まいの方が閉め出されないようにご注意ください。
- 室内のサッシの施錠が確認できない場合は、シャッターの開操作を行わないでください。

## ■ 操作できる内容

- 開く
- 閉じる

## ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
シャッターを開ける	ユーザー：「ねえCLOVA、リビングシャッターを開けて。」 スピーカー：「はい。リビングシャッターを開けます。」
シャッターを閉める	ユーザー：「ねえCLOVA、リビングシャッターを閉めて。」 スピーカー：「はい。リビングシャッターを閉めます。」

## ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
シャッターの状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、リビングシャッターは閉まっている？」 スピーカー：「はい。リビングシャッターは閉まっています。」

## 湯はり(エコキュート、エネファーム、ガス給湯器)の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**エコキュート**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- 浴槽に人がいないことを確認してください。
- 浴槽の栓のし忘れに注意してください。
- エネファームとガス給湯器の場合、リモコンがOFFの場合は操作できません。
- 湯ほりを連続して2回実施すると、機種によっては、湯ほりが2回行われる場合があります。

### ■ 操作できる内容

- 湯はり開始(自動)
- 湯はり停止

### ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
湯ほりを開始する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>エコキュート</b> でお湯ほりをして。」 スピーカー：「 <b>エコキュート</b> でお湯ほりを開始しますか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>エコキュート</b> でお湯ほりをします。」
湯ほりを停止する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>エコキュート</b> でお湯ほりを止めて。」 スピーカー：「 <b>エコキュート</b> でお湯ほりを停止しますか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>エコキュート</b> のお湯ほりを停止します。」

### ■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
湯ほりの動作状態を確認する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>エコキュート</b> の状態を教えてください。」 スピーカー：「はい。 <b>エコキュート</b> のお湯ほりはオンです。」

## 音声シーン制御の会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して、音声シーン制御で設定したシーンをスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。

## シーンの操作方法

以下の例は、音声シーン名称を「**帰宅**」とした場合です。ご自分が設定した音声シーン名称に置き換えて発話してください。



- あらかじめ音声シーン制御を設定しておく必要があります。(参照>80ページ)
- 音声シーン制御を行うと、Panasonic IDでお使いのメールアドレスへ音声シーン実行時の各機器の状態をメール送信します。ただし、機器によっては音声シーンの実行に時間のかかる場合もあるため、実行後は必ず実際の機器で動作状態を確認してください。
- Panasonic IDでお使いのメールアドレスで「anshin-home.jp」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- メール通知は、スマートスピーカーの初期設定に使用したLINE IDと連携しているPanasonic IDに送信されます。他のPanasonic IDへは送信されません。(スマートスピーカーの設定や仕様変更によりメールの通知先は変更される場合があります。)
- 会話例は一例です。LINE CLOVAの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識されない場合があります。

## ■ 操作できる内容

- 音声シーン制御の開始

## ■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
音声シーン制御を開始する	ユーザー：「ねえCLOVA、 <b>帰宅</b> シーンにして。」 スピーカー：「 <b>帰宅</b> シーンに設定しますか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。 <b>帰宅</b> シーンに設定します。」

# LINE 「LINE」アプリで機器を操作する

「LINE」アプリを使って、チャット形式で機器を操作することができます。

- 「LINE」アプリでの機器操作は、スマートスピーカーがなくても行えます。



以下のアプリ操作手順や画面は予告なく変更される場合がありますので、詳しくはLINEのホームページで機器操作手順をご確認ください。

「LINE」アプリのバージョン

Android : 11.16.2/iPhone : 11.16.1 (2021年9月24日現在)

## 1 「LINE」アプリを起動して、「LINE CLOVA」とのトーク画面を表示する



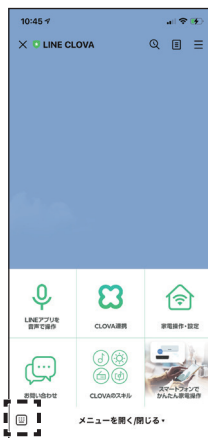
機器の操作結果を通知しますので、「LINE」アプリの通知をオフにしないでください。

## 2 左下の「☰」をタップする

→文字入力欄が表示されます。



「家電操作・設定」からのボタン操作など、チャット形式以外の操作はできません。(機器が「オフライン」と表示されます。)



### 3 機器操作の内容(「リビングエアコンをつけて」など)を入力して送信する

- ➡ 操作が実行され、結果が返信されます。
- 機器によっては確認画面が表示されます。画面にしたがって操作してください。
- 入力内容は各機器の会話例(参照▶41～51ページ)にしたがってください。
- ON/OFF操作の場合は返信に「オフにする」あるいは「オンにする」が表示されており、タップすると操作できます。



会話例の「ねえ、CLOVA」は入力する必要はありません。



# サーバーサービスのみを登録する

AiSEG2の画面で「サーバーサービス」を登録することができます。また、「スマートHEMSサービス」の登録に必要な「連携コード」を発行します。



- すでに「スマートHEMSサービス」を登録している場合は(参照)5ページ)、この操作は必要ありません。
- 連携コード(参照)58ページ)はPanasonic IDごとに必ず発行してください。一度入力した連携コードを再度使用することはできません。

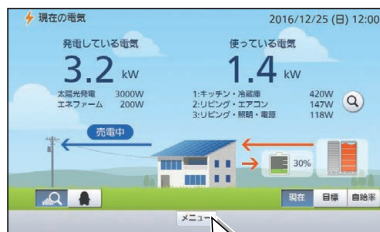
## 1 AiSEG2の画面を表示させる

(参照)取扱説明書(詳細版)30~31ページ)

→起動画面が表示されます。

## 2 メニューを選ぶ

→メニューバーが表示されます。



## 3 設定を選ぶ

→設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



## 4 サーバーサービスを選ぶ

→サーバーサービス画面が表示されます。

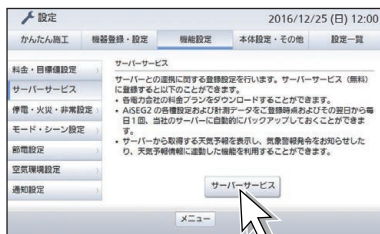


インターネット回線に接続していない場合、「サーバーサービス」がグレー表示となり、選べません。



## 5 サーバーサービスを選ぶ

➡ 機器コード認証画面が表示されます。

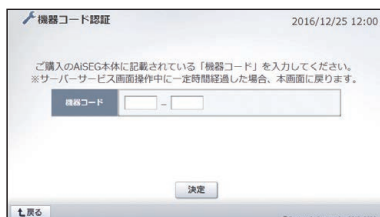


## 6 「機器コード」を入力して

**決定** を選ぶ

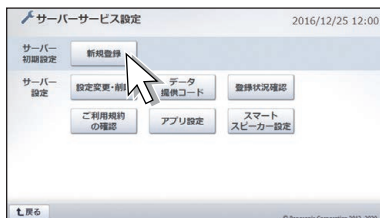
➡ サーバーサービス設定画面が表示されます。

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。



## 7 新規登録を選ぶ

➡ ご登録の注意画面が表示されます。

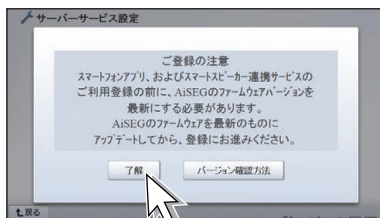


## 8 ご登録の注意を確認して

**了解** を選ぶ

➡ 登録手順の説明画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」およびスマートスピーカー連携サービスを登録する場合は、AiSEG2のファームウェアが最新である必要があります。
- **バージョン確認方法** を選ぶと、ファームウェアのバージョンを確認する方法を表示させることができます。  
(参照) 58 ページのMEMO欄)



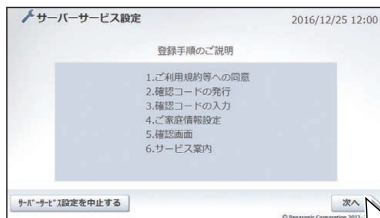
## サーバーサービスのみを登録する

### 9 登録手順を確認して

次へ > を選ぶ

➡規約同意画面が表示されます。

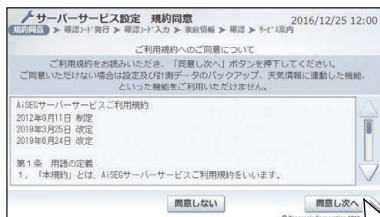
- **「サーバーサービス設定を中止する」** を選ぶと、設定を中止してサーバーサービス設定画面に戻ります。



### 10 規約を確認して 同意し次へ > を選ぶ

➡確認コード発行画面が表示されます。

- **「同意しない」** を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。



### 11 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

次へ > を選ぶ

➡確認コード入力画面が表示されます。

- 取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。



### 12 「確認コード」を入力して

次へ > を選ぶ

➡ご家庭情報設定画面が表示されます。





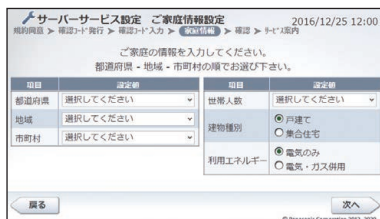
### 13 ご家庭情報を入力して

次へ **を選ぶ**

➔確認画面が表示されます。

- 入力いただいたご家庭情報は「スマートHEMSサービス」で活用されます。

**注** 未選択の項目があるとエラー画面が表示されます。



### 14 登録内容を確認して

決定 **を選ぶ**

➔サービス案内画面が表示されます。

- 登録が実行されて「サーバーサービス設定が完了しました。」が表示されます。



### 15 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使用する場合は

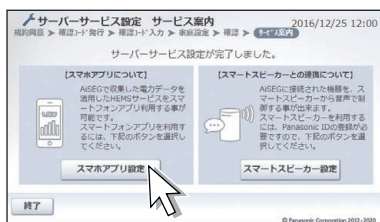
スマホアプリ設定 **を選ぶ**

➔スマホアプリ設定画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使わない、あるいは後で登録を行うなどの場合は、「終了」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。

- スマートスピーカーと連携する場合は、「スマートスピーカー設定」を選んでください。(参照▶71 ページの手順②)

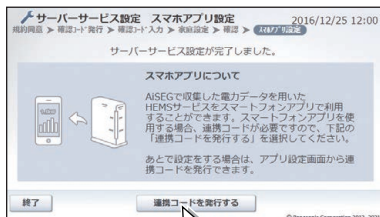
**注** AiSEG2を表示している機器によっては「スマホアプリ設定」は選べません。



### 16 連携コードを発行する **を選ぶ**

➔連携コード発行画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録を後で行うなどの場合は、「終了」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。



次ページへ続く

## サーバーサービスのみを登録する

### 17 発行された「連携コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

了解 **を選ぶ**

➡サーバーサービス設定画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使用する場合は、続けて1時間以内にスマートHEMSサービスの登録(参照▶5～13ページ)を行ってください。



**注** 連携コードは発行してから1時間のみ有効です。期限が切れた場合はアプリ設定画面で連携コードを発行してください。(参照▶66ページ)



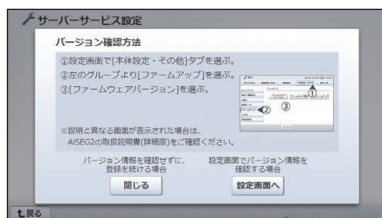
### MEMO

- 確認コードはデータをリストアする際に必要となりますので、必ずメモをして紛失しないようにしてください。紛失されるとデータをリストアできなくなります。
- 確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。
- サーバーサービスを登録していなくても、インターネット回線に接続している、あるいはスマートメーターを登録していれば時刻取得は行えます。

### AiSEG2のバージョンを確認するには

55ページの手順8で「バージョン確認方法」を選ぶと、下の画面が表示されます。内容を確認して「設定画面へ」を選び、ファームウェアのバージョンを確認してください。(参照▶取扱説明書(詳細版)303ページ)確認あるいは更新操作終了後、再度54ページの手順2からの登録操作を行ってください。

バージョン情報を確認せずに登録を続ける場合は、「閉じる」を選んでください。55ページの手順9画面に戻りますので、再度サーバーサービスの登録操作を行ってください。



# サーバーサービス登録情報を変更する

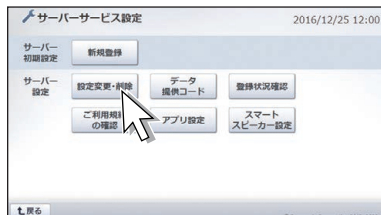
サーバーサービスの地域設定や確認コードを変更することができます。また、サーバーサービスの登録を削除することができます。

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照) 54~55ページ)

## 2 設定変更・削除 を選ぶ

→ 設定変更・削除画面が表示されます。



## 地域設定を変更するには(引越しなどの場合)

## 1 ご家庭情報 を選ぶ

→ ご家庭情報設定画面が表示されます。



## サーバーサービス登録情報を変更する

### 2 設定を変更して **決定** を選ぶ

→変更が実行されて「登録しました。」が表示されます。

項目	設定値
都道府県	大阪府
地域	大阪府
市町村	門真市

項目	設定値
世帯人数	4人
建物種別	<input checked="" type="radio"/> 戸建て <input type="radio"/> 集合住宅
利用エネルギー	<input checked="" type="radio"/> 電気のみ <input type="radio"/> 電気・ガス併用

●スマートHEMSサービスを登録していない場合は右の画面になります。

項目	設定値
都道府県	大阪府
地域	大阪府
市町村	門真市

### 3 **了解** を選ぶ

→設定変更・削除画面に戻ります。

世帯人数4人、戸建て、電気のみ  
大阪府-大阪府-門真市で  
登録しました。

## 確認コードを更新するには

データをリストアする際に使用する確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。

### 1 設定変更・削除画面を表示させる

(参照) 59ページ)

### 2 **確認コード更新** を選ぶ

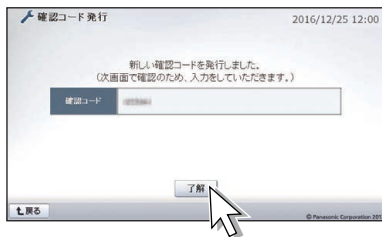
→確認コード発行画面が表示されます。

ご家庭情報    確認コード更新    登録削除

**3 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して**

**了解** を選ぶ

- ➔ 確認コード入力画面が表示されず。
- 取扱説明書の裏表紙に記入し直してください。



**4 「確認コード」を入力して**

**決定** を選ぶ

- ➔ 更新が実行されて「登録しました。」が表示されます。



**5 了解** を選ぶ

- ➔ 設定変更・削除画面に戻ります。



サーバーサービス登録を削除するには



登録を削除すると、以下の機能が使えなくなり、ご利用規約への同意が取り消されます。

- 各電力会社の料金プランのダウンロード
- 設定および計測データのバックアップ
- 天気情報に連動した機能
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使ったHEMSサービス
- スマートスピーカー連携サービス

**1 設定変更・削除画面を表示させる**

(参照) [59ページ](#)

## サーバーサービス登録情報を変更する

### 2 登録削除 を選ぶ

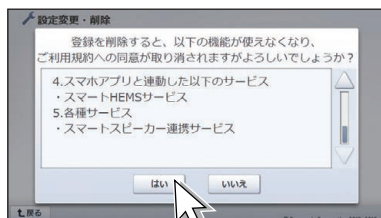
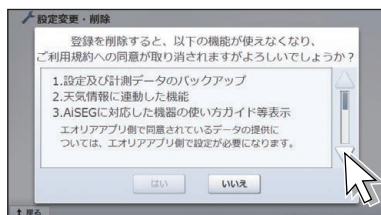
➡確認画面が表示されます。



### 3 内容を確認して はい を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

- 画面は2画面にわたっていますので、▽を選んで2画面目を確認してください。
- いいえ** を選ぶと、設定変更・削除画面に戻ります。



### 4 はい を選ぶ

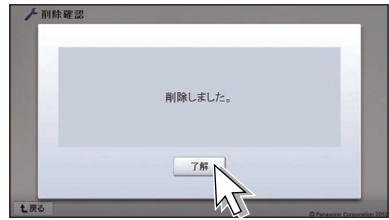
➡削除が実行されて「削除しました。」が表示されます。

- いいえ** を選ぶと、手順③の確認画面に戻ります。



5 **了解** を選ぶ

➡サーバーサービス設定画面に戻ります。



# サーバーサービス登録状況を確認する

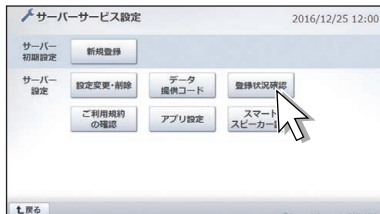
サーバーサービスの登録日時などの登録状況を確認できます。

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照) 54～55ページ)

## 2 登録状況確認 を選ぶ

→登録状況確認画面が表示されます。



## 3 現在の登録状況を確認して

### 了解 を選ぶ

→サーバーサービス設定画面に戻ります。

- 登録日時、最新バックアップ日時、設定されている地域などが確認できます。
- スマートHEMSサービスを登録していない場合は、「世帯人数/建物種別」、「利用エネルギー」は表示されません。





# サーバーサービスご利用規約を確認する

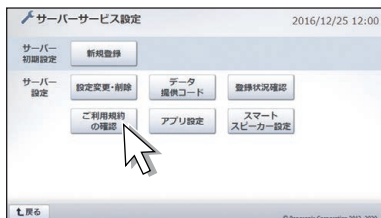
最新のサーバーサービスご利用規約を画面で確認できます。

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照) 54~55ページ)

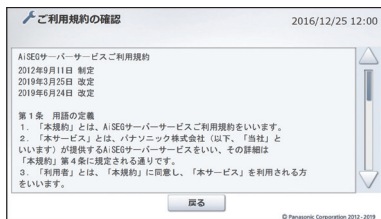
## 2 ご利用規約の確認を選ぶ

→ご利用規約の確認画面が表示されます。



## 3 確認する

- △、▽で画面を切り替えて確認してください。
- **戻る** を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。



# スマートHEMSサービス登録情報を変更する

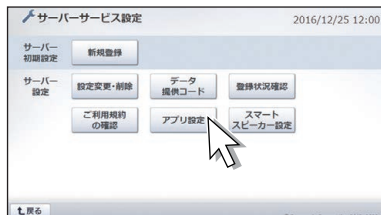
専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録内容を変更することができます。また、スマートHEMSサービスを退会することができます。

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照) 54～55ページ)

## 2 アプリ設定 を選ぶ

➡アプリ設定画面が表示されます。

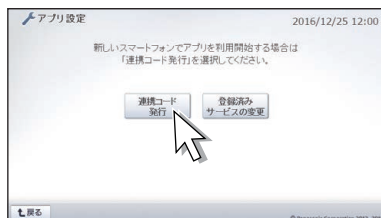


## 連携コードを発行するには

スマートフォンをAISEG2と同じルーターに接続していない場合で、すでにサーバーサービスを登録して後からスマートHEMSサービスを登録する場合や、スマートフォンを追加する場合は連携コードを発行する必要があります。

## 1 連携コード発行 を選ぶ

➡連携コード発行画面が表示されます。



## 2 発行された「連携コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

🔙 を選ぶ

➡アプリ設定画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。



### 3 スマートフォンで専用アプリ「スマートHEMSサービス」を登録する

(参照) 5～13ページ)



連携コードは発行してから1時間の  
のみ有効です。

#### 登録内容を変更するには

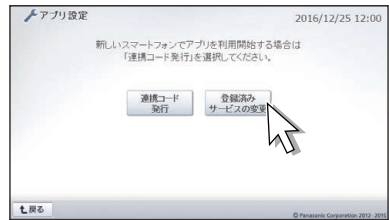
専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録(参照)5ページ)で設定したニックネームの変更や、スマートフォンの登録を削除することができます。

#### 1 アプリ設定画面を表示させる

(参照) 66ページ)

#### 2 登録済みサービスの変更 を選ぶ

➡登録済みサービスの変更画面が表示されます。



#### 3 スマートHEMSサービスの

設定 を選ぶ

➡スマートHEMSサービス画面が表示されます。



#### 4 スマートフォン一覧/編集 を選ぶ

➡スマートフォン一覧/編集画面が表示されます。



次ページへ続く

## スマートHEMSサービス登録情報を変更する

### ■ニックネームを変更する場合

#### 5 変更するニックネームの

を選ぶ

➔ニックネーム画面が表示されます。



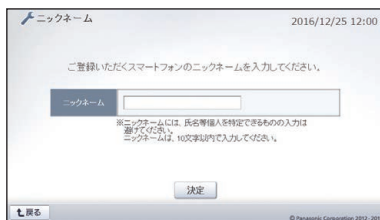
#### 6 ニックネームを変更して

を選ぶ

➔スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



注 全角/半角10文字以内で入力してください。



### ■スマートフォンの登録を削除する場合

#### 5 削除したい機種種の を選ぶ

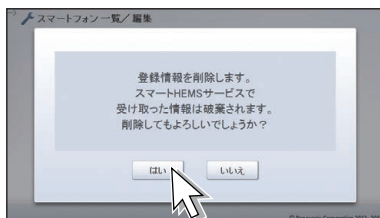
➔確認画面が表示されます。



#### 6 内容を確認して を選ぶ

➔確認画面が表示されます。

- を選ぶと、スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



## 7 はい を選ぶ

➡削除が実行され、「削除しました。」が表示されます。

- **いいえ** を選ぶと、スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



## 8 了解 を選ぶ

➡スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



## スマートHEMSサービスを退会するには

### 1 スマートHEMSサービス画面を表示する

(参照) 67ページ

### 2 サービスの退会 を選ぶ

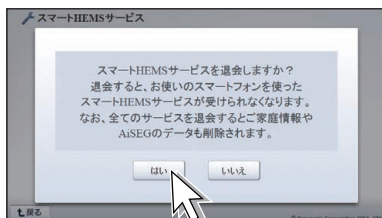
➡確認画面が表示されます。



### 3 内容を確認して はい を選ぶ

➡確認画面が表示されます

- **いいえ** を選ぶと、スマートHEMSサービス画面に戻ります。



## スマートHEMSサービス登録情報を変更する

### 4 はい を選ぶ

- ➡退会が実行され、「退会しました。」が表示されます。
- **いいえ** を選ぶと、スマートHEMSサービス画面に戻ります。



### 5 了解 を選ぶ

- ➡登録済みサービスの変更画面に戻ります。



# AiSEG2でスマートスピーカー連携を登録する

AiSEG2の画面で「スマートスピーカー連携サービス」を登録することができます。

## ■登録操作の流れ

① サーバーサービスに登録する (参照▶5、54ページ)

② Panasonic IDを取得する

● スマートHEMSサービス (参照▶5ページ) で取得したPanasonic IDを利用することができます。

● Panasonic IDは「Panasonic ID お客様サポート」からも取得できます。

<https://csapl.pcpf.panasonic.com>



③ 下記の操作でAiSEG2にPanasonic IDを登録する

④ スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDを連携させる (参照▶14、34ページ)



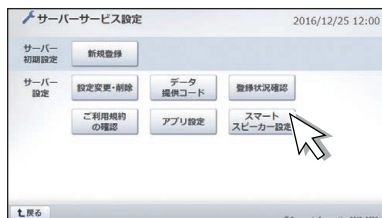
注 サーバーサービス登録とPanasonic IDの取得は必須です。すでにサーバーサービスに登録してPanasonic IDも取得している場合は、上記手順③、④のみ実施してください。

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶54～55ページ)

## 2 スマートスピーカー設定 を選ぶ

▶ Panasonic ID登録への同意事項の確認画面が表示されます。

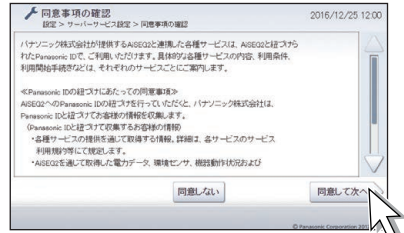


次ページへ続く

## 3 同意事項を確認して

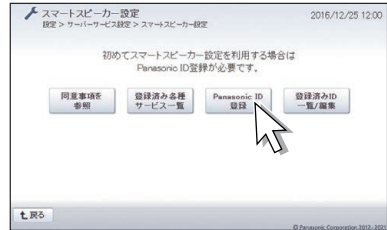
同意して次へ **を選ぶ**

- ➔スマートスピーカー設定画面が表示されます。
- 「同意しない」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。
- 一度同意すると、次回から右画面は表示されません。(利用規約が変更されると表示される場合があります。)



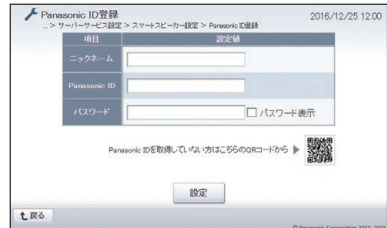
## 4 Panasonic ID登録 **を選ぶ**

➔Panasonic ID登録画面が表示されます。



## 5 使用する人のニックネーム(10文字以内)、Panasonic IDとパスワードを入力して **設定** を選ぶ

- ➔登録済みID一覧/編集画面が表示されます。
- 「パスワード表示」にチェックを入れると、入力したパスワードが表示されて確認できます。



## 6 **戻る** **を選ぶ**

➔スマートスピーカー設定画面に戻ります。





## 7 スマートスピーカーのアカウントとPanasonic IDの連携操作を行う

- Google連携の場合は 14 ページ、LINE連携の場合は 34 ページを参照してください。

# スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する

スマートスピーカー連携サービスの設定を変更することができます。

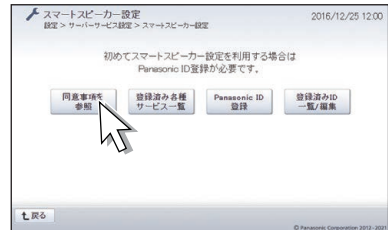
## 1 スマートスピーカー設定画面を表示させる

(参照) 71～72ページ)

### 最新のPanasonic ID同意事項を確認するには

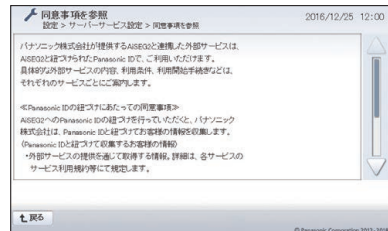
#### 1 同意事項を参照を選ぶ

→同意事項を参照画面が表示されます。



#### 2 確認する

- △、▽で画面を切り替えて確認してください。
- **戻る** を選ぶと、スマートスピーカー設定画面に戻ります。



### 登録内容を確認・変更するには

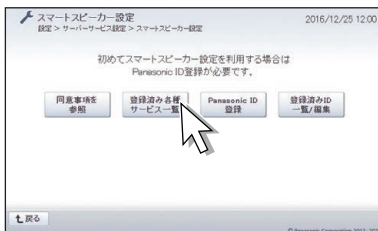
登録しているサービスの利用規約や発話例を確認したり、利用機器の変更、アカウントを確認・変更することができます。

## 1 スマートスピーカー設定画面を表示させる

(参照) 71～72ページ)

## 2 登録済み各種サービス一覧を選ぶ

➔登録済み各種サービス一覧画面が表示されます。

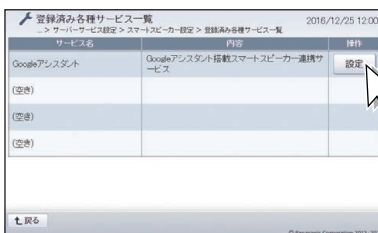


## 3 サービス名を選んで [設定] を選ぶ

➔利用するサービスの設定一覧画面が表示されます。



**注** GoogleとLINEのスマートスピーカーの同時使用は、正常に操作できない場合があるため推奨いたしません。



## 最新の利用規約を確認する場合

## 4 利用規約を選ぶ

➔選んだサービスのご利用規約の確認画面が表示されます。

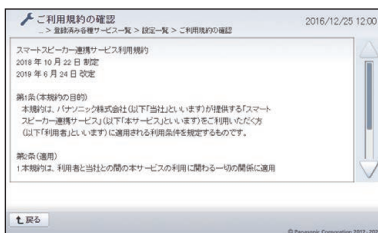
- **音声シーン**については「スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する」(参照➔80ページ)を確認してください。



(画面はGoogle アシスタントの場合)

## 5 確認する

- **戻る** を選ぶと、設定一覧画面に戻ります。



(画面はGoogle アシスタントの場合)

## スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する

### ■発話例を確認する場合

#### 4 発話例 を選ぶ

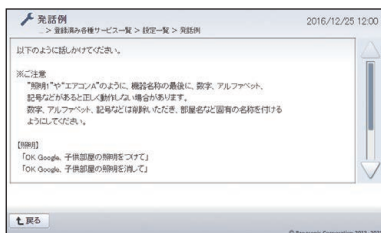
➡音声の発話例画面が表示されます。



(画面はGoogle アシスタントの場合)

#### 5 確認する

● **戻る** を選ぶと、設定一覧画面に戻ります。



(画面はGoogle アシスタントの場合)

### ■利用機器を追加・変更する場合

#### 4 利用機器 を選ぶ

➡音声で操作する機器の利用機器設定画面が表示されます。



**注** 利用機器を追加する場合、先にAiSEG2への機器登録操作が必要です。(参照)設定マニュアル)



(画面はGoogle アシスタントの場合)

## 5 音声で操作する機器にチェックを入れて **決定** を選ぶ

▶利用機器確認画面が表示されます。

- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、**最新の機器情報を取得**を選んで表示される画面で **了解** を選んでください。**キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。

- **戻る** を選ぶと、「更新したデータは廃棄されます。」が表示されます。**了解** を選ぶと設定が失われて前画面に戻ります。



音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、音声シーンの機器設定から該当の機器を解除してから実施してください。(参照 82~93ページ)

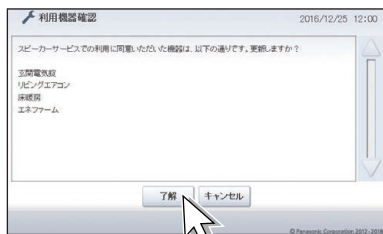
GoogleとLINEのように、スマートスピーカー連携サービスを複数使用している場合は、両方の音声シーンの機器設定から解除が必要です。また、アカウントリンクを解除しても音声シーンの機器設定は有効ですので、再度アカウントリンクを行って音声シーンの機器設定を解除してください。



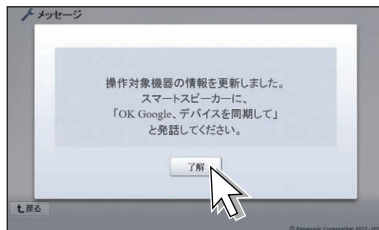
## 6 機器を確認して **了解** を選ぶ

▶スマートスピーカーの更新操作に関するメッセージが表示されます。

- **キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。



## 7 メッセージを確認して を選んでスマートスピーカーの更新操作を行う



(画面はGoogle アシスタントの場合)

## ■アカウントを確認・変更する場合

### 4 を選ぶ

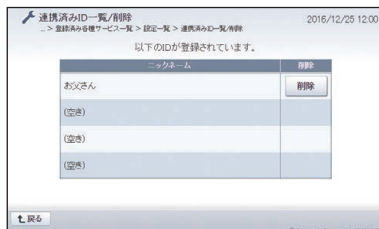
➔ 連携済みID一覧/削除画面が表示されます。



(画面はGoogle アシスタントの場合)

### 5 確認する

- 登録を削除したい場合は、  を選んで表示される確認画面で  を選んでください。  
 を選ぶと前画面に戻ります。



登録済みのIDを確認・変更するには

Panasonic IDの登録を確認・削除したり、ニックネームを変更することができます。

1 スマートスピーカー設定画面を表示させる

(参照) 71～72ページ)

2 登録済みID一覧/編集 を選ぶ

➡登録済みID一覧/編集画面が表示されます。



3 確認する

- ニックネームを変更したい場合は、**変更** を選んで表示されるニックネーム画面で新しいニックネームを入力して **決定** を選んでください。
- 登録を削除したい場合は、**削除** を選んで表示される確認画面で **了解** を選んでください。その登録が削除されます。**キャンセル** を選ぶと前画面に戻ります。
- すべての登録を削除したい場合は、**設定一括削除** を選んで表示される確認画面で **了解** を選んでください。**キャンセル** を選ぶと前画面に戻ります。



# スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

スマートスピーカー連携サービスで登録した機器(参照▶17ページの手順9、または39ページの手順14)の状態を、「在宅」や「外出」などといった生活シーンや部屋ごとに設定しておけば、複数の機器を音声で一括操作できます。

- 最大8つのシーンを設定できます。



音声操作機器選択(参照▶17ページの手順9、または39ページの手順14)で選んでいない機器は、音声シーンには設定できません。

## 1 利用するサービスの設定一覧画面を表示させる

(参照▶74～75ページ)

### 2 「音声シーン」を選ぶ

▶音声シーン画面が表示されます。



### 3 「未設定」シーンの「追加」を選ぶ

▶音声シーン設定画面が表示されます。



### 4 シーン名称の項目の「設定」を選ぶ

▶音声シーン名称設定画面が表示されます。





## 5 名称を入力して **決定** を選ぶ

➔音声シーン設定画面に戻ります。

- 名称は音声で操作する際の発話に利用します。たとえば家にいるときの機器の状態をシーン設定するなら「在宅」など、ご自分がわかりやすい名前を設定してください。



- 全角6文字以内で入力してください。
- 数字、英字、記号、空白は使用しないでください。



(「帰宅」を設定する場合)

## 6 機器の項目の **追加** を選ぶ

➔機器設定画面が表示されます。



## 7 それぞれの機器を設定する

(参照➔82～93ページ)

- 最大12台の機器設定を登録できます。

## 8 設定が終われば **決定** を選ぶ

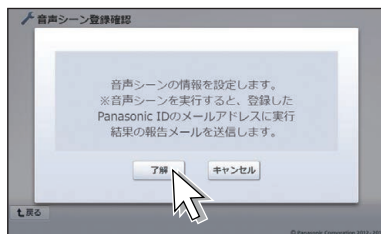
➔確認画面が表示されます。

- 戻る** を選ぶと、「更新したデータは廃棄されます。」が表示されます。  
**了解** を選ぶと設定が失われて前画面に戻ります。



## スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

- 9** 右画面で **了解** を選ぶ  
→音声シーン画面に戻ります。



- すでに設定した内容を変更したい場合は、**変更** を選んでください。
- その機器の設定を削除したい場合は、**削除** を選んで表示される確認画面で **了解** を選んでください。  
**キャンセル** を選ぶと前画面に戻ります。



### 機器設定について

#### ■電気錠の場合

##### 1 機器の種類的项目で

電気錠 を選ぶ

##### 2 設定する機器を選んで

次へ を選ぶ

→電気錠の機器設定画面が表示されます。



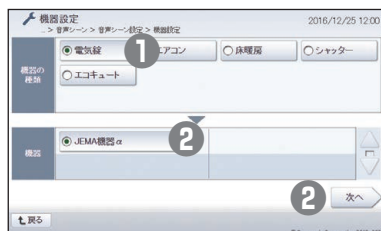
1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

##### 3 決定 を選ぶ

→音声シーン設定画面に戻ります。



音声中で操作できる電気錠の操作は「施錠」のみです。



## ■エアコンの場合



エアコンの操作は当社製無線LAN接続エアコンの一例で説明しています。無線アダプターを接続した当社製エアコンを使用する場合や他社製エアコンの場合は一部操作や画面が異なる場合がありますので、画面表示にしたがって操作してください。また、設定とエアコンの状態が一致しないことなどがありますので、実際に動作させて確認することをおすすめします。

### 1 機器の種類の項目で

エアコン を選ぶ

### 2 設定する機器を選んで

次へ を選ぶ

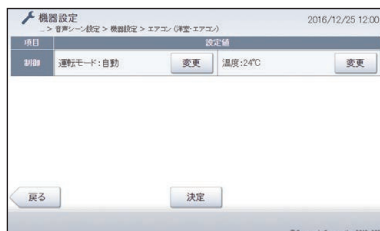
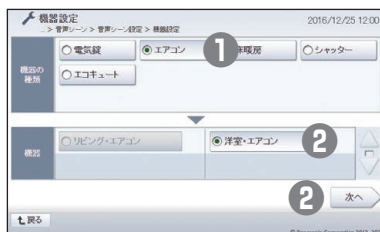
➡エアコンの機器設定画面が表示されます。



- 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。
- AiSEG用エネルギー計測ユニットに接続されたJEM-A対応エアコンは選べません。

### 3 設定したい項目の を選ぶ

➡それぞれの設定画面が表示されます。



## 4 設定する

➔ エアコンの機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、エアコンの機器設定画面に戻ります。

### ● 運転モード



停止/冷房/暖房/除湿/送風/自動から選びます。

### ● 温度



16°C～30°Cから選びます。(1°C単位)

## 5 必要な項目について手順③～④を繰り返す

## 6 決定を選ぶ

➔ 音声シーン設定画面に戻ります。



## ■床暖房の場合

### 1 機器の種類の項目で

床暖房 を選ぶ

### 2 設定する機器を選んで

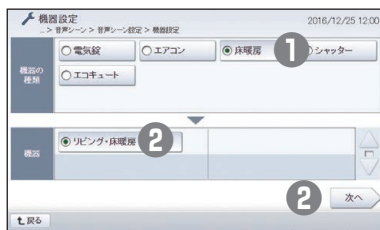
を選ぶ

➔ 床暖房の機器設定画面が表示されます。



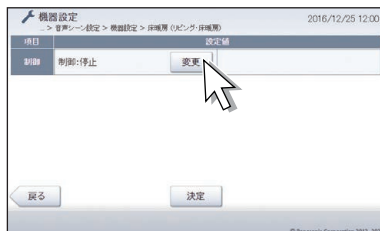
- 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

- AiSEG用エネルギー計測ユニットに接続されたJEM-A対応床暖房は選べません。



### 3 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡制御画面が表示されます。



### 4 設定する

➡床暖房の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、床暖房の機器設定画面に戻ります。

#### ● 制御



停止/運転から選びます。

### 5 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



## ■空気清浄機の場合

### 1 機器の種類項目で

空気清浄機 **を選ぶ**

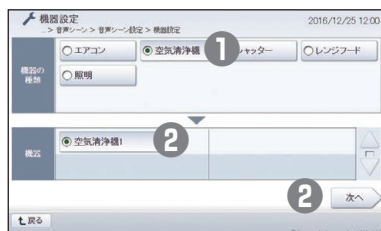
### 2 設定する機器を選んで

**を選ぶ**

➔空気清浄機の機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。



### 3 制御の項目の を選ぶ

➔運転モード画面が表示されます。



### 4 設定する

➔空気清浄機の機器設定画面に戻ります。

- を選ぶと操作を中止して、空気清浄機の機器設定画面に戻ります。

#### ●運転モード



停止/運転から選びます。

5 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■照明の場合



照明のシーン制御のみ設定できます。個々の照明器具の点灯/消灯は設定できません。

1 **機器の種類**の項目で

**アドバンス照明** を選ぶ

2 **設定する機器**を選んで

を選ぶ

➡照明の機器設定画面が表示されます。



●アドバンススイッチ(照明)  
(リンクプラス用)の場合は、  
 **照明** を選んで  を選んでください。

●1つの音声シーンに同じ機器を  
2回以上登録することはできません。  
すでに選択されている機器は  
グレー表示となります。

3 **制御の項目**の  を選ぶ

➡シーン画面が表示されます。



## 4 設定する

➔照明の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、照明の機器設定画面に戻ります。

### ●シーン



一括消灯/照明シーン1~8(最大)から選びます。

- 照明シーンはあらかじめ設定しておいてください。(参照)取扱説明書(詳細版)261ページ)

## 5 決定 を選ぶ

➔音声シーン設定画面に戻ります。



## ■シャッターの場合

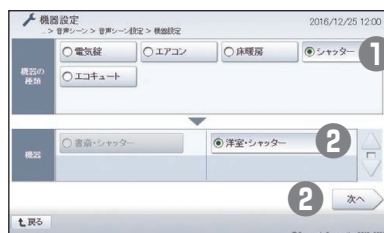
### 1 機器の種類で

シャッター を選ぶ

### 2 設定する機器を選んで

次へ を選ぶ

➔シャッターの機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。



**3 制御の項目の 変更 を選ぶ**

➡制御画面が表示されます。



**4 設定する**

➡シャッターの機器設定画面に戻ります。

- 中止 を選ぶと操作を中止して、シャッターの機器設定画面に戻ります。

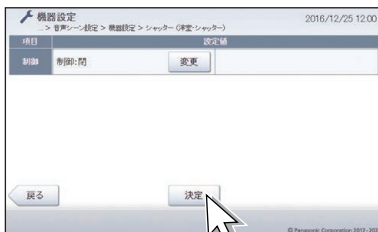
● **制御**



開/閉から選びます。

**5 決定 決定 を選ぶ**

➡音声シーン設定画面に戻ります。



## ■エコキュート/エネファームの場合

### 1 機器の種類的项目で

- エコキュート **あるいは**
- エネファーム **を選んで**
- 次へ** **を選ぶ**

➡エコキュート/エネファームの機器設定画面が表示されます。

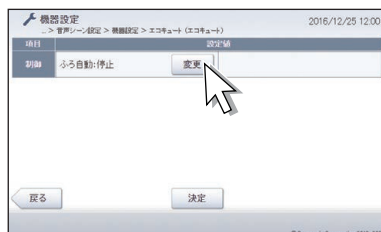


1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器は選択ボタンが表示されません。



### 2 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡ふる自動画面が表示されます。



(エコキュートの場合)

### 3 設定する

➡エコキュート/エネファームの機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、エコキュート/エネファームの機器設定画面に戻ります。

#### ●ふる自動



停止/運転から選びます。

4 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■ガス給湯器の場合

1 **機器の種類**の項目で

ガス給湯器 **を選ぶ**

2 **設定する機器**を選んで

**次へ** **を選ぶ**

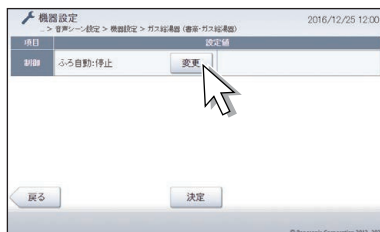
➡ガス給湯器の機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器は選択ボタンが表示されません。

3 **制御の項目**の **変更** **を選ぶ**

➡ふる自動画面が表示されます。



## 4 設定する

➡ ガス給湯器の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、ガス給湯器の機器設定画面に戻ります。

## ● ふろ自動



停止/運転から選びます。

## 5 **決定** を選ぶ

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



## ■レンジフードの場合

### 1 機器の種類項目で

**レンジフード** を選ぶ

### 2 設定する機器を選んで

**次へ** を選ぶ

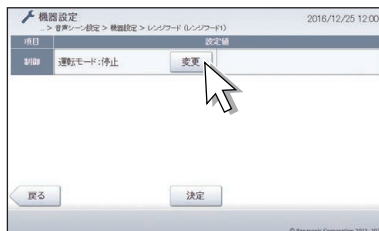
➡ レンジフードの機器設定画面が表示されます。



**注** 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

**3 制御の項目の 変更 を選ぶ**

➡ 運転モード画面が表示されます。



**4 設定する**

➡ レンジフードの機器設定画面に戻ります。

● 中止 を選ぶと操作を中止して、レンジフードの機器設定画面に戻ります。

● **運転モード**



停止/運転から選びます。

**5 決定 決定 を選ぶ**

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



# データ提供サービスを利用する

サーバーサービスを登録している場合、AiSEG2に蓄積した計測データは当社サーバーに送られ、お客様との契約によりサービス提供事業者\*に提供することができます。

\* サービス提供事業者とは、提供された計測データを活用してサービスなどを提供する事業者です。(パナソニック(株)はサービス提供事業者ではありません。)



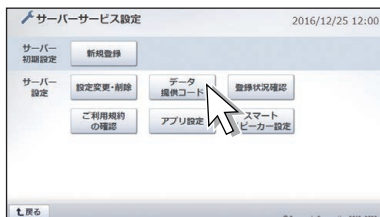
- お客様がサービス提供事業者と計測データの提供について合意していない場合は、データ提供サービスは利用できません。
- データ提供サービスを利用するには、先にサーバーサービスを登録してください。(参照▶5、54ページ)

## 1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶54～55ページ)

## 2 データ提供コードを選ぶ

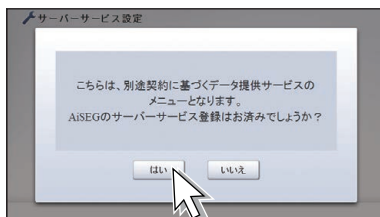
▶確認画面が表示されます。



## 3 内容を確認して はい を選ぶ

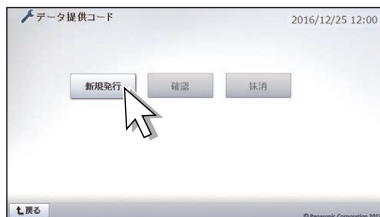
▶データ提供コード画面が表示されます。

- はい を選ぶとサーバーサービス設定画面に戻ります。



## 4 新規発行 を選ぶ

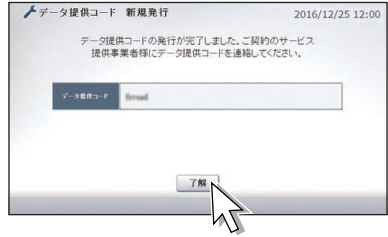
▶データ提供コード 新規発行画面が表示されます。



**5** 発行された「データ提供コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して **了解** を選ぶ

➡データ提供コード画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入してください。



**6** サービス提供事業者に「データ提供コード」を連絡する

データ提供コードを確認するには

**1** データ提供コード画面を表示させる

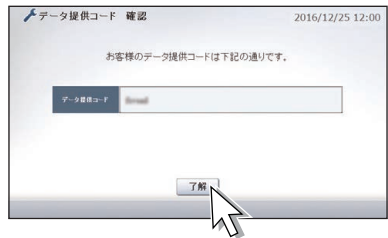
(参照) 94ページ)

**2** **確認** を選ぶ

➡データ提供コード 確認画面が表示されます。

**3** 「データ提供コード」を確認して **了解** を選ぶ

➡データ提供コード画面に戻ります。



## データ提供サービスを利用する

### データ提供コードを抹消(データ提供を停止)するには

データ提供コードを抹消すると、ご契約のサービス提供事業者へのお客様のデータ提供を停止することができます。



- データ提供を再開するには、再度「データ提供コード」を発行してサービス提供事業者へご連絡してください。(参照▶94～95ページ)  
再発行されたデータ提供コードは元のコードとは異なりますのでご注意ください。
- サービス提供事業者との契約を解除するには、別途事業者との手続きが必要です。手続き方法についてはサービス提供事業者にお問い合わせください。

#### 1 データ提供コード画面を表示させる

(参照▶94ページ)

#### 2 抹消 を選ぶ

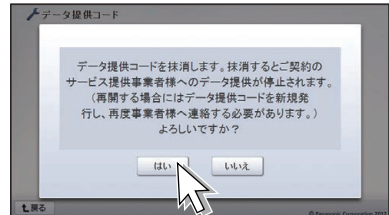
▶確認画面が表示されます。



#### 3 内容を確認して はい を選ぶ

▶「本当に抹消してよろしいですか?」が表示されます。

- 「いいえ」を選ぶとデータ提供コード画面に戻ります。



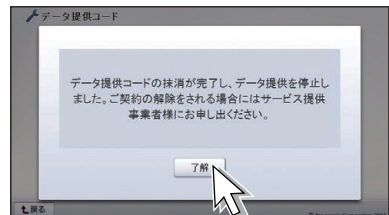
#### 4 はい を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶと手順③の確認画面に戻ります。



#### 5 了解 を選んでサービス提供事業者へ連絡する

▶データ提供コード画面に戻ります。





# AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

現在使用しているAiSEG2を新しいAiSEG2に交換する場合は、現在のデータを当社サーバーにバックアップ(保管)してからそのデータを新しいAiSEG2にリストア(移行)できます。

- サーバーサービスに登録されている場合は、設定および計測データが毎日1回自動的にサーバーにバックアップされています。

- リストア操作には「確認コード」(参照▶10、56ページ)が必要です。確認コードがわからなくなった場合は、「確認コードを更新するには」(参照▶60ページ)の手順を行って確認コードを更新してください。

- microSDメモリーカードを使ってバックアップ/リストアを行うこともできます。(参照▶設定マニュアル122～125ページ)



- 下記のバックアップ操作を行わないと、現在のデータを新しいAiSEG2に引き継げません。
- 新しいAiSEG2が最新バージョンであることを確認し、最新でない場合は更新してからリストアを行ってください。(参照▶取扱説明書(詳細版)303ページ)
- 下記はAiSEG2を交換する場合の操作です。AiSEG(MKN700/MKN702)からAiSEG2に交換する場合は、当社ホームページに掲載されている「AiSEG⇒AiSEG2交換手順書」を参照してください。  
<https://www2.panasonic.biz/ls/densetsu/aiseg/>

# AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

## データをバックアップする(現在のAiSEG2での操作)

### 1 設定画面(機能設定タブ)を表示させる

(参照) 54ページ)

### 2 本体設定・その他タブを選んで

その他を選ぶ

→その他画面が表示されます。



### 3 AiSEG交換を選ぶ

→AiSEG交換画面が表示されます。



microSDメモリーカードが挿入されている、またはインターネット回線に接続している場合にのみ、**AiSEG交換**は表示されます。

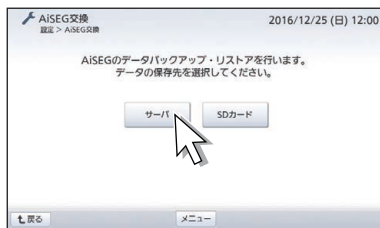


### 4 サーバを選ぶ

→AiSEG交換(サーバー用)画面が表示されます。

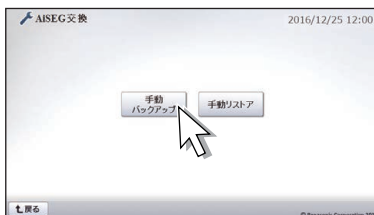


インターネット回線に接続していない場合、手順4の画面は表示されません。



**5** **手動バックアップ** を選ぶ

➔手動バックアップ(機器コード入力)画面が表示されます。



**6** **「機器コード」を入力して**

**決定** を選ぶ

➔確認画面が表示されます。

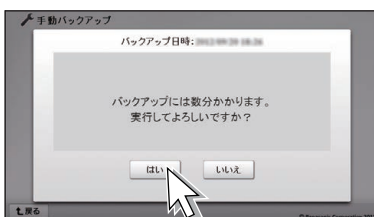
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。



**7** **はい** を選ぶ

➔「バックアップの指示を行いました。」が表示されます。

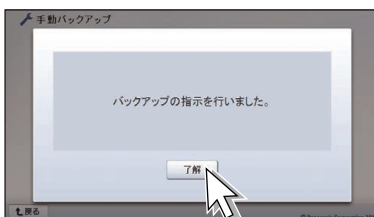
- いいえ** を選ぶと手動バックアップ(機器コード入力)画面に戻ります。



**8** **了解** を選ぶ

➔バックアップが始まり、AiSEG交換(サーバー用)画面に戻ります。

- 注** バックアップが完了しても通知されません。バックアップには数分かかりますので、しばらくしてからリストア操作を行ってください。



## AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

### データをリストアする(新しいAiSEG2での操作)



- 新しいAiSEG2が工場出荷時の状態でリストアを行ってください。エネルギー計測ユニットを登録するとリストアができません。
- 新しいAiSEG2にデータをリストアした場合、あらためてサーバーサービス登録をする必要はありません。
- 新しいAiSEG2をインターネット回線に接続する前に、現在のAiSEG2からLANケーブルをはずしてください。AiSEG2を無線LAN接続で使用していた場合は、電源を切ってください。(AiSEG2は1つのネットワークに1台しか接続できません。)
- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)をお使いの場合は、リストアする前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻す必要があります。アダプターの電源ボタンを10秒以上押し続けて4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。その後、下記操作をしてください。(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の操作についてはIP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の説明書を参照してください。)

### 1 新しいAiSEG2をインターネット回線に接続して、パソコンなどでAiSEG2の画面を表示させる

(参照)取扱説明書(詳細版)30~31ページ)

➡起動画面が表示されます。

### 2 AiSEG交換(サーバー用)画面を表示させる

(参照)98ページ)

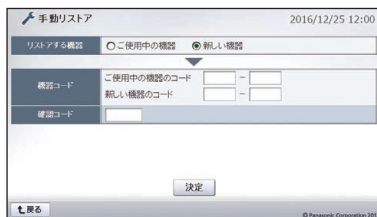
### 3 手動リストアを選ぶ

➡手動リストア(入力)画面が表示されます。



## 4 リストアする機器に「新しい機器」を選んで、「ご使用中の機器のコード」、「新しい機器のコード」を入力する

- 「ご使用中の機器のコード」は99ページの手順6で入力した機器コードです。
- 「新しい機器のコード」は取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。
- 使用中の機器に移行する場合は、リストアする機器に「ご使用中の機器」を選んでください。



## 5 「確認コード」を入力して

**決定** を選ぶ

➔手動リストア(データ選択)画面が表示されます。



バックアップした機器の「確認コード」を入力してください。

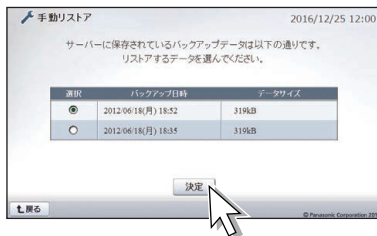


## 6 リストアするデータを選んで

**決定** を選ぶ

➔確認画面が表示されます。

- 直近2回分のバックアップ操作時のデータを保管しています。通常は最新のデータを選んでください。

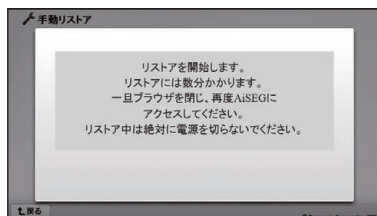
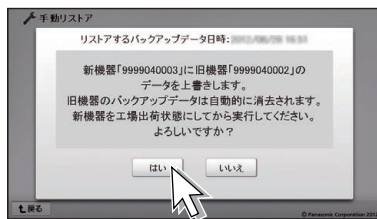


## AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

### 7 はい を選ぶ

➔ リストアが始まります。

- **いいえ** を選ぶと手動リストア(データ選択)画面に戻ります。
- リストアが完了するとAiSEG2が再起動します。



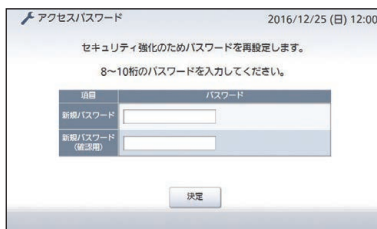
### 8 認証画面でパスワードを入力する

- ユーザー名は「aiseg」と入力してください。
- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを出荷時設定で使用していた場合は、AiSEG2のバージョンに応じて機器コードの数字(取扱説明書の裏表紙に表示)を入力してください。
  - 「交換前」のAiSEG2がVer.2.12\*-\*\*-\*\*以前の場合：「交換後」の機器コードの下4桁
  - 「交換前」のAiSEG2がVer.2.30\*-\*\*-\*\*以降の場合：「交換後」の機器コードの下10桁
- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを変更していた場合は、そのパスワードを入力してください。



### 9 新規パスワードを入力する

- 8～10文字の半角英数字を入力します。
- 決定すると認証画面またはページ認証画面が表示されますので、新規パスワードで認証してください。



「交換前」のAiSEG2のバージョンが「Ver.2.30\*-\*\*-\*\*」以降の場合、右の画面は表示されません。

## 10 登録操作を行う

- 無線機器やスマートメーターは再登録して、電波到達確認を行ってください。



- ネットワーク機器はLAN接続されていれば再登録する必要はありません。ただし、IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)は再登録が必要です。
- ワイヤレス通信機(文化シャッター株式会社製)をお使いの場合は、ワイヤレス通信機の電源を入れ直して再起動させてください。